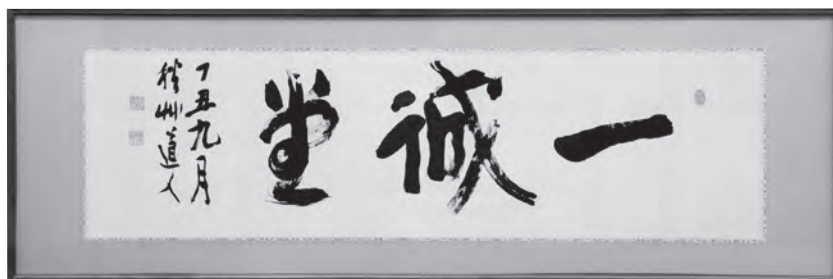


一誠堂古書目錄

令和六年十一月 第一三三号



會津八一氏書額「一誠堂」昭和 12 (1937) 年

『古書の買受けについて』

ご不要な書物などございましたら、ぜひ私共にご相談下さい。評価は各分野専門の係が、豊富な経験をもとに責任を持って行いますので、必ずご満足頂けるものと確信しております。

本のご処分、ご整理の際には、創業 120 年の伝統と信用を重んじる「一誠堂」を是非ご利用下さい。

一誠堂書店オンラインショップ

<https://www.isseido-books.co.jp/shop/>



新入荷品や在庫を閲覧、そのままご注文いただけます

一誠堂古書目録



国際古書籍商連盟



日本古書籍商協会

和	全集・叢書	一
書	誌	一九
日	本	二三
政治・社会・経済・産業史		三五
外交・渉史・切支丹		四三
洋学・交・通		五二
東	洋	五二
伝	記	五九
民俗・風俗		六六
宗	教	七二
神	道	八三
国語・国文学		八五
和歌・万葉・連歌・俳諧		九八
近代文学・評論		一〇三
漢	文	一〇八
芸能・演劇・映画		一一一
考	古	一一五
美術・複製		一一八
洋書（後表紙から始まります）		

御挨拶

いつも弊店をご利用いただき、誠にありがとうございます。
ございます。

古書目録第百三十三号をお手許にお届けいたします。幸いお目に留まる品がございましたら何卒ご用命くださいますよう、お願い申し上げます。

コロナ以後の社会経済情勢の変化はいや増すばかり、本年は特に世界的な異常気象にともない氣候の不安定な日々が続き、四季の移ろいをあまり感じられない年であつたように思います。その不安定な世相の中にあつて私共は引き続き良書の収集に努め皆様のお役に立てるよう日々の業務に力を尽くしてまいりたく存じます。

あとひと月余りを残すのみとなりましたが、皆様におかれましてはなにとぞご自愛專一に、お健やかにて良き年を迎えられますよう、心より祈念いたしております。

令和六年十一月

一 誠堂書店

酒井健彦

☆勝手ながら年末年始は十二月二十九日(日)より
一月五日(日)まで休業させて頂きます。

御注文について

☆掲載品はほとんどが在庫一部限りでございますので、なるべく早く御照会の上、前金にて御注文下さい。

☆官庁・学校・図書館等の御注文は前金を要しません。納品、支払いに要する書類等を御注文の際にご指示下さい。見計らいをご希望の場合はご相談下さい。

☆表示価格は全て総額表示(消費税込)となっております。
☆御送金は左記銀行口座振込又は郵便振替を御利用下さい。

みずほ銀行九段支店(当座預金) 〇一〇〇五七六
三菱UFJ銀行神保町支店(当座預金) 九〇二〇九八五
三井住友銀行神田支店(当座預金) 二〇三四七四
郵便振替 〇〇一五〇一二二五二八一

☆店頭でのお支払いにつきましては各種カード及コード決済をご利用になれますのでお申し出下さい。

☆荷造費・送料は実費を頂戴致しております。

☆本目録掲載品以外にも多数在庫がございますので御探しの本がございましたら御遠慮なく御照会下さい。

営業時間 午前十時～午後六時半

定休日 毎日曜日・祝日

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一―七

電話 〇三(三二九二)〇〇七一(代)

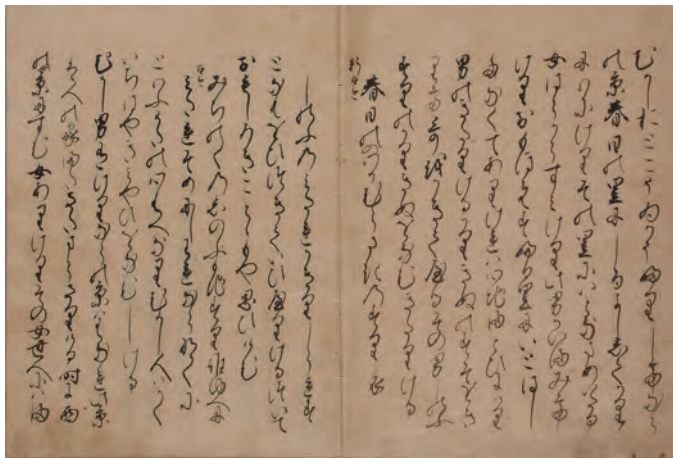
FAX 〇三(三二九二)〇〇九五

Eメール mail@isseido-books.co.jp

店舗二階(洋書・和本) 直通 電話 〇三(三二九二)〇〇七二
FAX 〇三(三二九二)〇〇七六

最寄駅 地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線「神保町駅」(出口A7・A5)

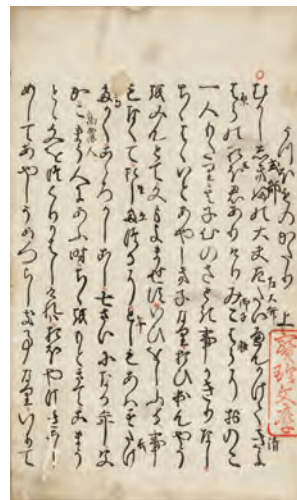
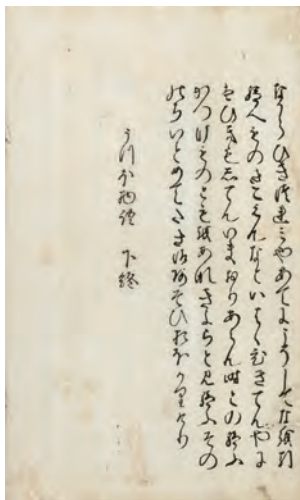
より徒歩約一分 JR御茶ノ水駅・水道橋駅より徒歩約十分



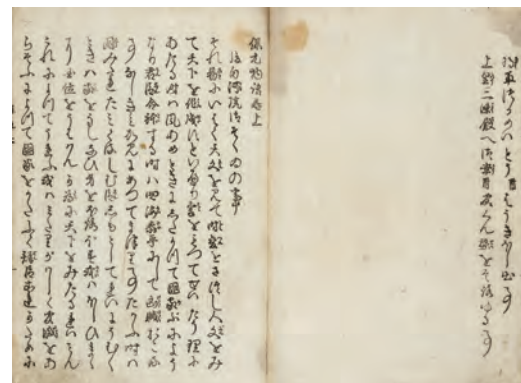
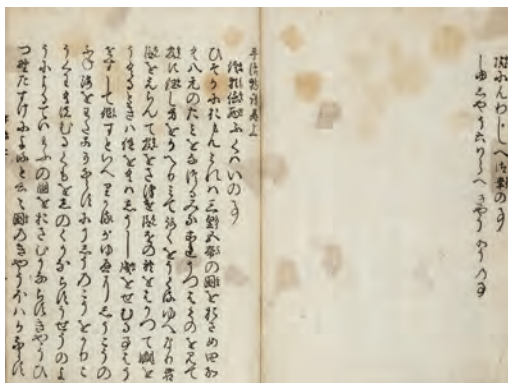
1 伊勢物語 江戸前期写



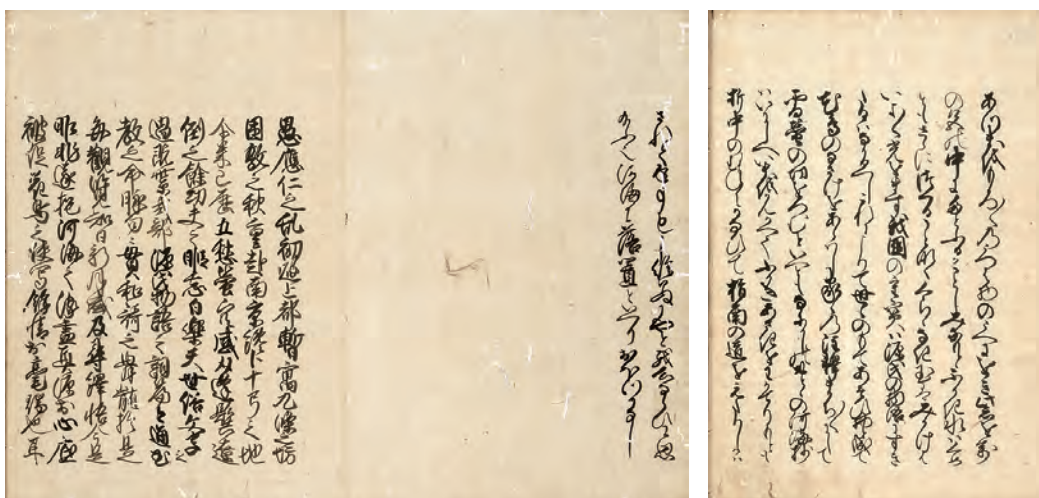
1 帖 220,000 円



二
うつほものかたり 元和寛永中刊 古活字版
俊蔭卷 二卷合本 漢字平仮名交じり
寶玲文庫旧蔵 一冊 二、三〇、〇〇〇円



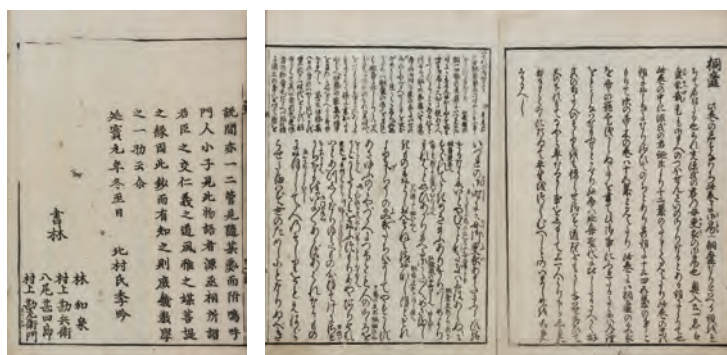
6 保元平治物語 寛永中刊 古活字版 第八種本 振仮名付活字入 漢字平仮名交じり 一部少染み
6 冊 3,520,000 円



3 花鳥余情 一条兼良著 江戸初～前期写 源氏物語注釈 大本 虫食有 古い桐箱入 30 巻揃
15 冊 825,000 円



4 源氏大鏡 江戸前中期写 大本 一部少虫食有 3 冊 385,000 円

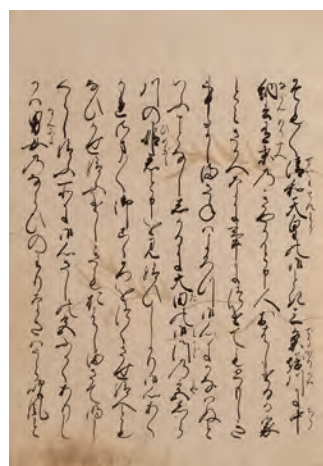


5 源氏物語湖月抄 北村季吟 延宝元年跋刊 原装元題簽完備
60 冊 220,000 円

七 いはや 岩屋の草子 奈良絵本 江戸初〜前期写

極彩色絵入

三冊 三〇〇〇〇円



一 清明軍談 読本

青衛主人訳編 江戸後期刊
美濃判 原裝保存良

五冊 五〇〇〇円



二三 春色恵の花 人情本

為永春水著 英泉画
天保七年刊 ツカレ
中本 二編揃

六冊 九三〇〇円



一四 春色離之梅 人情本

為永春水著 (国直) 画
天保九十二年序刊 中本
幕末頃刷か 原裝上本
五編揃 一五冊 七七〇〇円





八 夢想兵衛胡蝶物語 読本
 曲亭馬琴作 豊広画
 文化六・七年序刊 少後印
 半紙本 原装 小口に洪引き
 一冊下部欄外に補修有
 前編五冊後編四冊揃
 九冊 四二〇〇円



9 嫩髻蛇物語 初・後編 読本 全亭正直・松亭金水著 英泉・英一画 天保3・10年序刊 半紙本
 初編やや手擦れ・水染み有 第三編欠
 10冊 82,500円



一〇 新田柱石伝 初輯 読本 為永春水・松亭金水合作 国直・国芳画
 天保五年刊 美濃判 以下未刊
 五冊 一三〇〇〇円



12 孝義談 時雨の袖 文政期人情本 瀬川路考作 英泉画 文政8年刊 初版 半紙本 原装
 1冊に水染み有
 3冊 198,000円



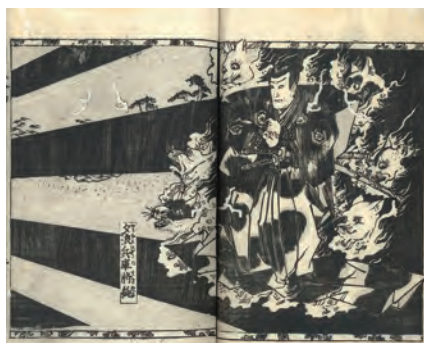
16 大島台婚礼盃 合巻 墨川亭雪麿作 英泉画
文政13年刊 中本 六巻揃 2冊 77,000円



15 女郎買糠味噌汁 黄表紙 市場通笑作
〔天明元年〕刊 中本 三巻合本
1冊 104,500円



一六 夢想兵衛勸略枕 合巻
笠亭仙果録 国芳画
安政二、四年刊 中本 原装
五編揃 一〇冊 九三,五〇〇円



17 初紅葉小倉色紙 合巻 柳下亭種員閑
柳条亭種長綴 梅蝶楼国貞画 中本
嘉永8(安政2)~安政4年刊 原装
五編揃 少虫食補修 10冊 38,500円



三 賞集花之庭木戸 合巻 転々堂主人閑
桃川燕林著 国政画 明治十三、十六年刊
中本 原装元袋付 揃 六冊 五三,八〇〇円



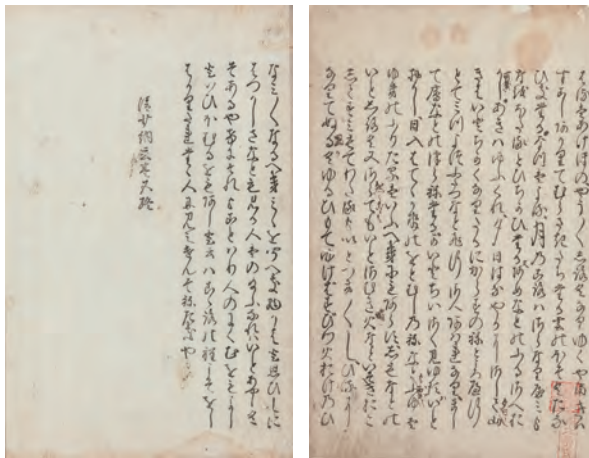
一九 厚化粧万年嶋田 合巻
為永春笑作 国貞画
慶応四、明治十年序刊 中本
十一編揃 合本 元袋付
五冊 四〇,〇〇〇円



二〇 鹿児島戦記 合巻
篠田仙果・永島福太郎著
芳虎画 明治十年序刊
前後各十号十冊揃 中本
二〇冊 四二,八〇〇円

三

清少納言 枕草子 寛永中刊 古活字版
漢字平仮名交じり 初二十少書入有
五冊 三八五〇〇〇円



三

広益俗説辨 考証隨筆
井沢長秀著 享保二十二年刊
半紙本 一部少虫食・少水染み
序目共揃 四六冊 五二八〇〇円



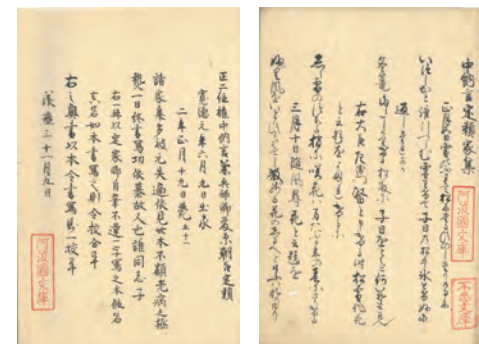
25 花月草紙 随筆 松平定信著 江戸末期頃写
美濃判 6冊 19,800円



24 年中故事要言 年中行事 部遊燕編
享保3年刊 美濃判 7冊 13,200円



27 百人一首図絵 田山敬儀注釈 文政5年刊
美濃判 原裝 3冊 60,500円



26 定頼集 藤原定頼 江戸中後期写 流布本系
不忍文庫・阿波国文庫旧蔵 美濃判 1冊 33,000円



二六 小倉百人一首かるた 江戸中〜後期作
墨書手彩色 読札・取札各百枚揃 塗箱入
一組 一五四,000円



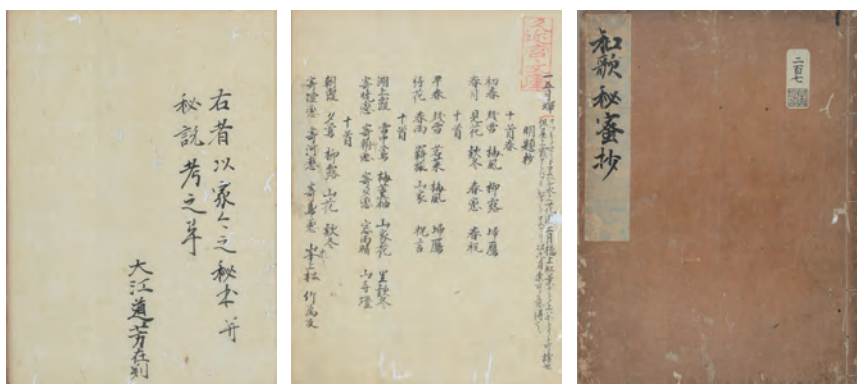
二九 小倉百人一首かるた 江戸中〜後期作
木版下絵彩色 読札・取札各百枚揃 塗箱入
一組 一〇六,000円



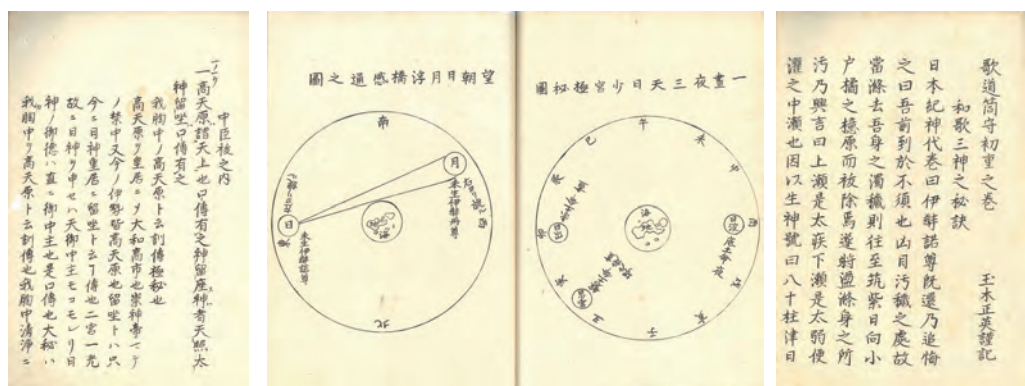
三〇 小倉百人一首かるた 江戸中〜後期作
墨書の読札及取札各百枚揃 塗箱入
一組 七七,000円



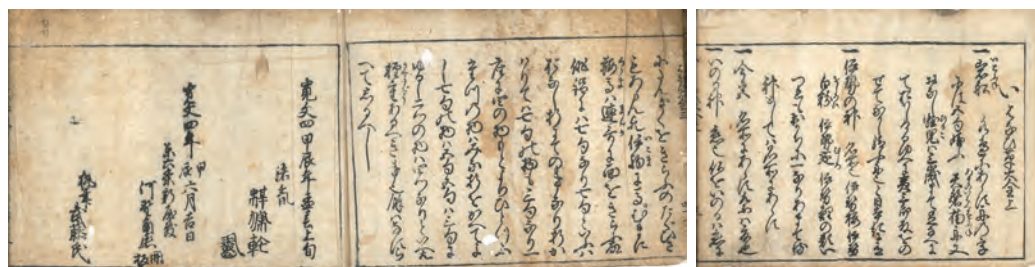
三
二条家秘伝書 明和五年写
美濃判 淡彩図入 一冊 五五〇〇円



三
和歌秘密抄 大江道芳編
江戸中後期写 久邇宮家旧蔵 大本
少虫食有 一冊 四九五〇円



33 歌道筒守 歌学 玉木正英著 江戸後期写 図入 風水草口伝之秘授一冊共 美濃判 4冊 38,500円



34 はなひ草大全 俳諧作法 榎条軒編 寛文4年刊 原装 少染み有 1冊 71,500円

三五

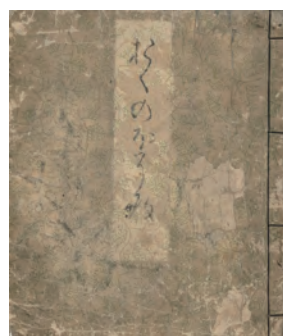
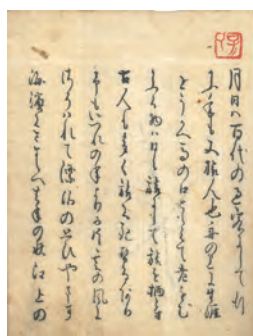
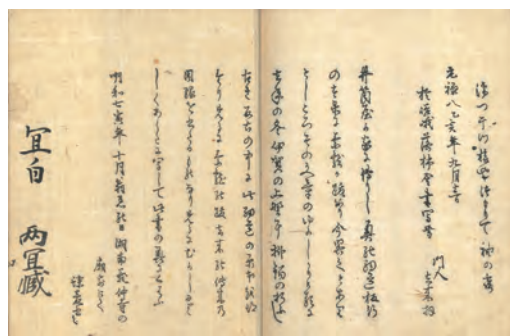
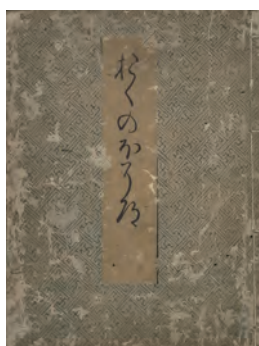
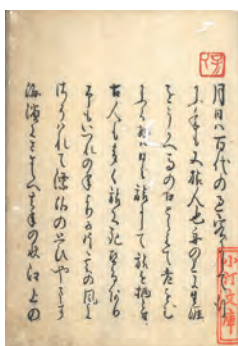
おくのほそ道

芭蕉著

〔元禄十五年〕刊 井筒屋本

小汀文庫旧蔵 少虫食有

一冊 一五〇〇円



36 おくのほそ道 芭蕉著 明和7年跋刊 蝶夢本

1冊 154,000円

三七

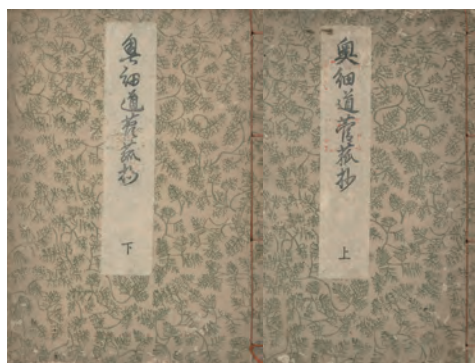
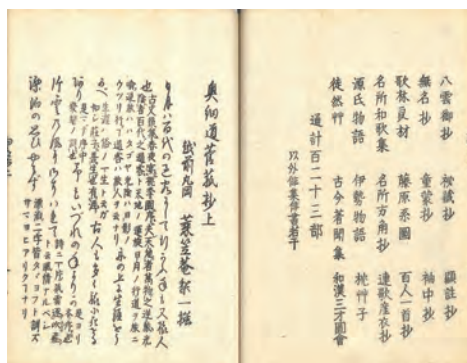
奥細道菅菰抄

簗笠庵梨一著

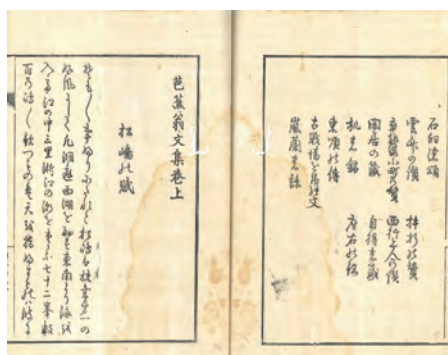
安永七年刊 半紙本

小汀文庫旧蔵 原装上本

二冊 一三〇〇円

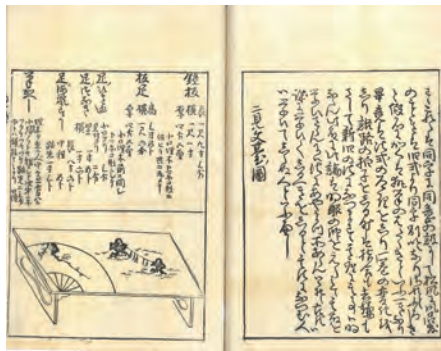


39 整七部集 八雲龍守・一葉舎仙亀校 嘉永4年刊 2冊 11,000円

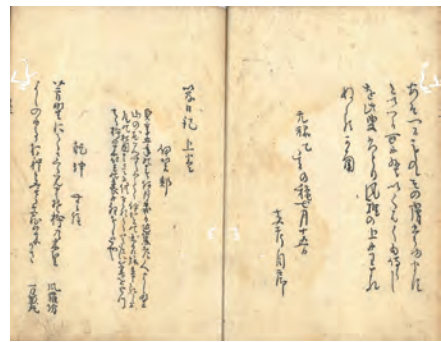


38 芭蕉翁文集 芭蕉著 蝶夢編 安永5年序刊 半紙本 少虫食・やや水染み有

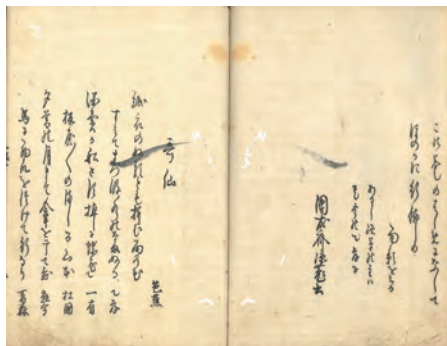
2冊 41,800円



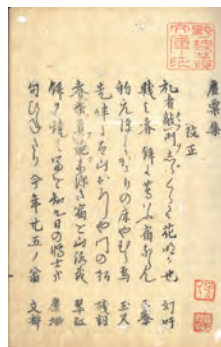
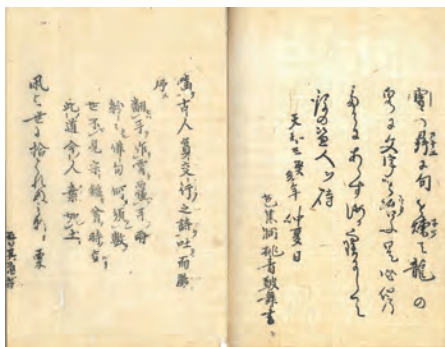
41 十論為辯抄 俳論 渡部狂(蓮二坊支考)著
享保10年刊 美濃判 3冊 27,500円



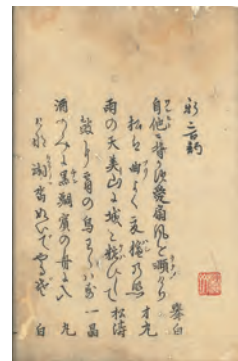
40 笈日記 支考編 元禄8年跋刊 芭蕉追善
半紙本 水染み・虫食有 3冊 55,000円



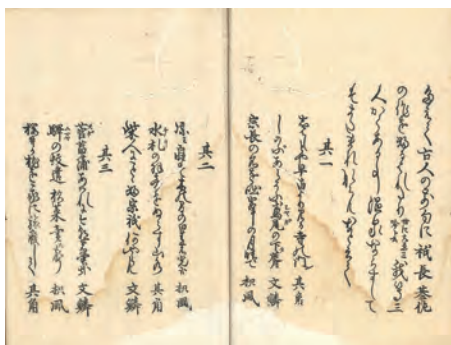
三
一幅半 乙孝編
元禄十三年序刊 芭蕉詠句入
半紙本 少虫食有
二冊 七,500円



44 みなしくり 其角編 [天和3年]刊 後印 半紙本 二卷合本 少虫食有
1冊 55,000円



43 新二百韻 其角編
天和3年跋刊 半紙本
裏打有 馬蹄二百句
1冊 27,500円



四
新山家 其角編 [貞享三年]刊
半紙本 虫食裏打補修有
一冊 三八五〇円

四

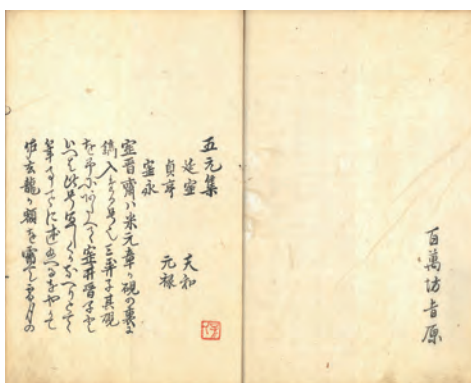
五元集

其角著

旨原編

延享四年跋刊 中川茂兵衛・
竹川藤兵衛版 美濃判 原裝

四冊 110,000円



四

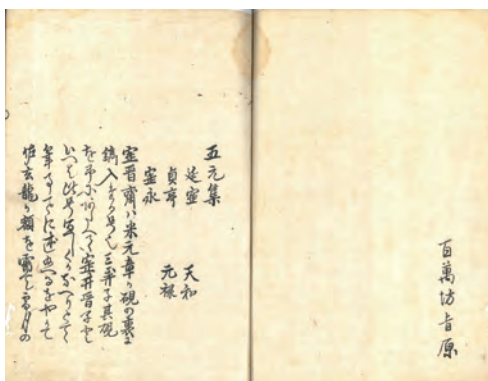
五元集

其角著

旨原編

延享四年跋刊 竹川藤兵衛版 後印本
美濃判 原裝

四冊 88,000円



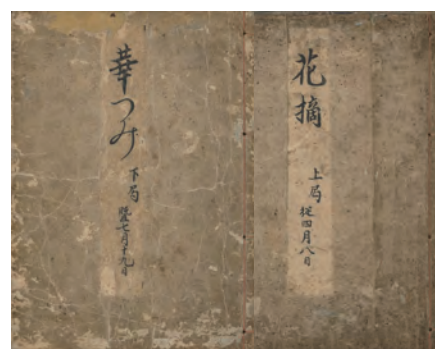
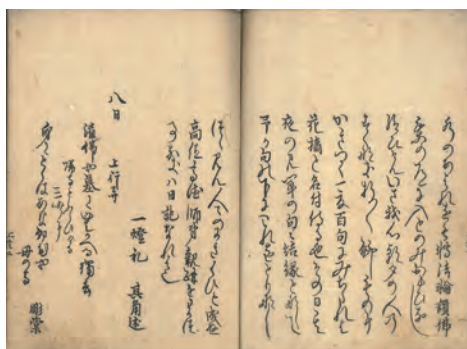
四

花摘

其角編

元禄三年刊

西村唄風版 初版 半紙本
二冊 176,000円

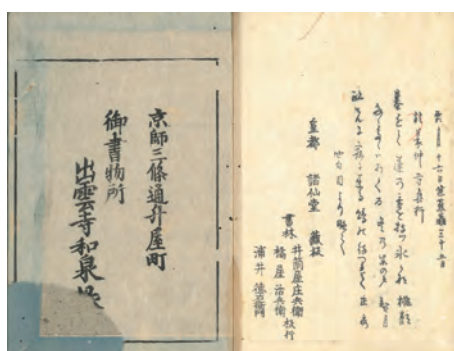


50 雑談集 其角著 天保14年補刻
塩屋忠兵衛版 半紙本 原裝
初丁やや染み 2冊 17,600円

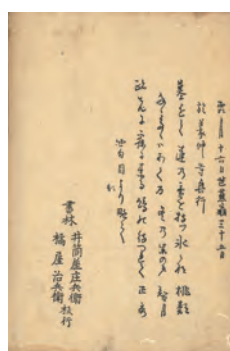


49 雑談集 其角著 江戸中期再刻
須原屋市兵衛版 半紙本 原裝
2冊 38,500円

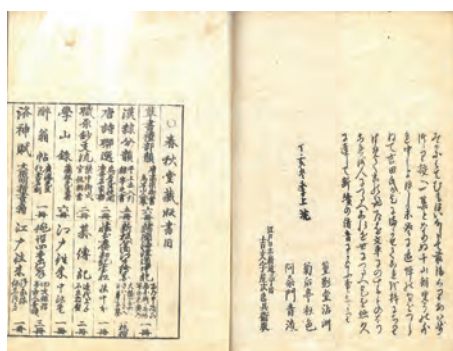
句兄弟 其角編 元禄七年序刊
半紙本 三冊 一六五〇〇円



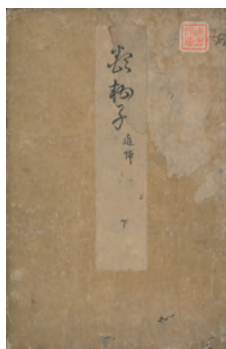
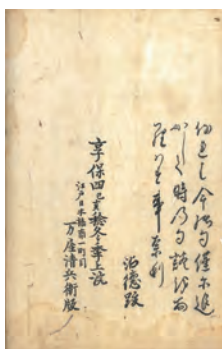
53 枯尾花 其角編 江戸後期再版後印
半紙本 原装 少染み・少虫食
2冊 17,600円



52 枯尾花 其角編 江戸中期再刻 半紙本
原装 水染み・少虫食・裏打有
2冊 22,000円

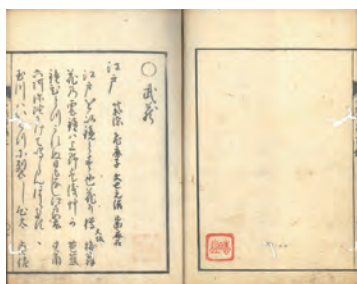


五 類柑子 其角著 沾洲等編
宝永四年跋刊 後印 美濃判
原装 一部少虫食・少水染み
三冊 四〇〇〇円



55 類柑子 其角著 沾洲等編 享保4年刊 美濃判 改刻本

3冊 66,000円



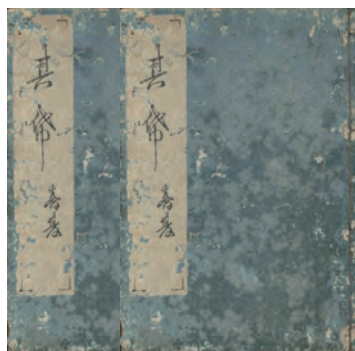
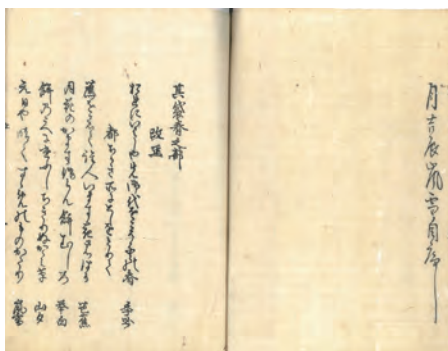
59 誹諧名所方角集 一陽井素外編
安永4年跋刊 小本 原装
少虫食有 2冊 30,800円



五 晋子発句撮解 俳諧注釈
莊丹著 菜英校 寛政8年跋刊
三家発句解の内 半紙本
水染み 一冊 一九八〇〇円



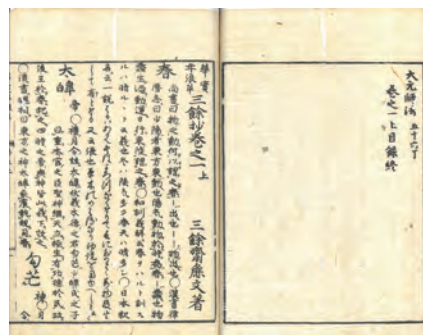
五 井華集 夜半亭几重著并蔵版
上田秋成序 寛政元年跋刊
半紙本 原装上本
二冊 一九八〇〇円



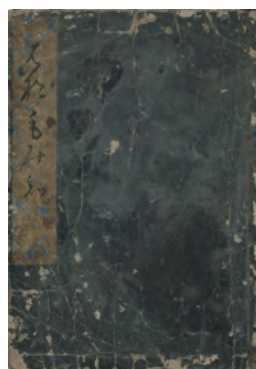
五 其俗 俳諧撰集 嵐雪編
元禄三年序刊 少後印 半紙本
虫食有 二冊 三〇八〇〇円



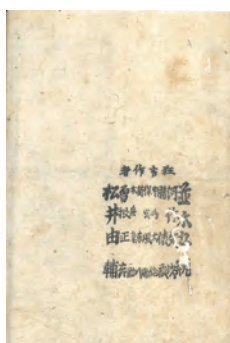
61 素壁著 鶯宿梅 文化3年序刊 半紙本 花岡百樹旧蔵
1冊 33,000円



60 華実年浪草 三余斎龜文著 天明3年版
文政6年河内屋茂兵衛求版 半紙本
原装 一部少虫食 15冊 19,800円



六三
新 華紅葉 万笈斎桑魚編
享保十四年刊 初期狂歌本
半紙本 少染み 一冊 五〇〇〇円



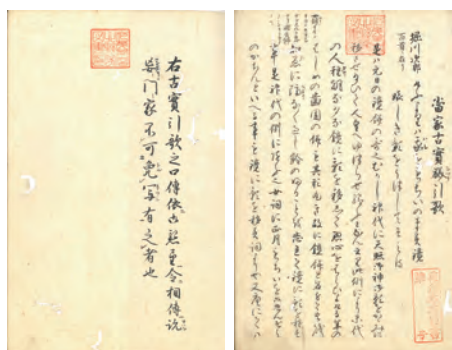
うるおうとしめいかのほまれ
63 閑訥子名和歌巻 絵本番付 並木五瓶・松井由輔等作 豊丸画 〔寛政6年都座〕刊 中本
1冊 49,500円



ぶたいのはなわかやぎそが
64 舞台花若栄曾我 絵本番付 桜田治助作 〔寛政6年桐座〕刊 中本
1冊 41,800円



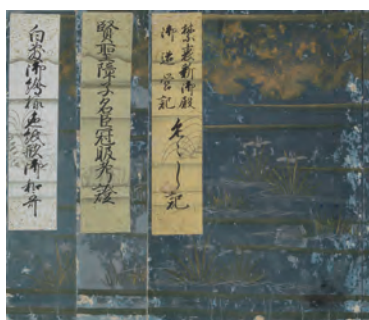
65 三座例遺誌 曲廬庵主人著 享和3年刊 中本
1冊 77,000円



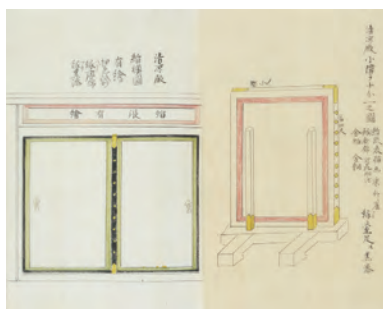
68 当家古実騃引歌 有職故実 江戸後期写
四条家か 美濃判 少虫食 1冊 22,000円



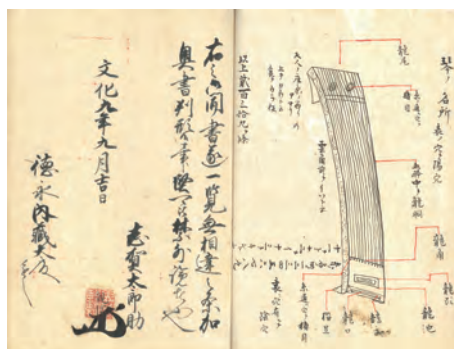
66 聖徳太子五憲法 江戸後期刊 美濃判
1冊 13,200円



六七 禁裏新御殿もゝし記他 江戸後期写 寛政元年内裏造営
三冊 一九〇〇円



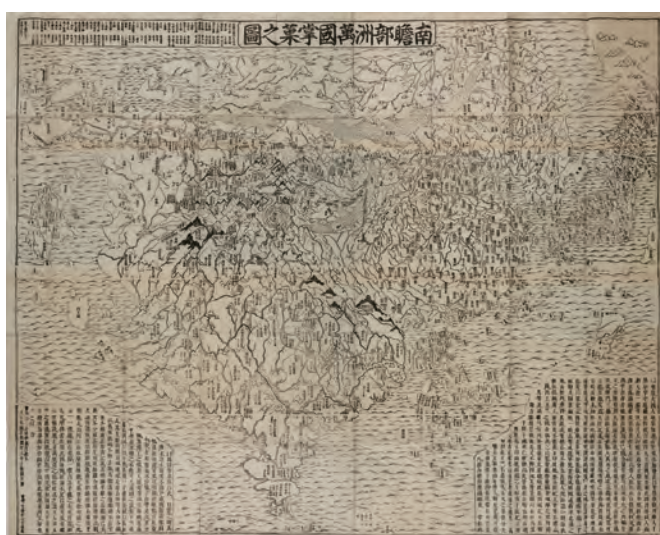
70 やまところ 浪花新町廓敷島伝
暁晴翁（鐘成）著 松川半山画 安政4年刊 中本
1冊 60,500円



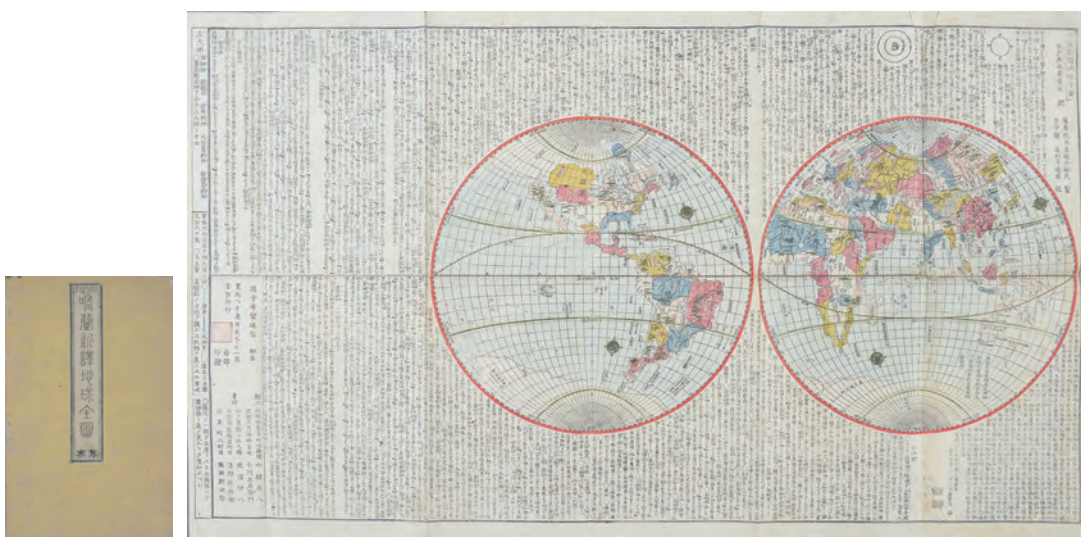
69 御当仕附之巻 有職故実
文化9年志賀太郎助親信伝授
徳永内蔵大殿宛 美濃判 1冊 33,000円



71 聚分韻略 虎関師錬編 享禄3年刊 日向版 古い書入れ有 水染み 青谿書屋旧蔵 1冊 2,750,000円



七三 南瞻部洲万国掌臬之図 浪華子(鳳潭)図并撰 宝永七年刊 木版墨刷 約一八×一四七糎 表紙なし 少虫六有 一舗 三〇〇〇〇円



73 噶蘭新訳地球全図 橋本宗吉(直政)作 寛政8年刊 木版筆彩 54.5×92.7cm 1舗 462,000円

古

清朝一統之図

青苔園誌

仙胤校

江戸末期刊

木版彩色刷 原装上刷 旧蔵墨書有

一舗 三三〇〇円



75 弘化改正 大日本道中独案内大全 池田東籬図 弘化2年正月發兌 39.5 × 151.3cm 紅刷入 元袋付 1舗 19,800円



共

函館真景

浅野文輝編輯・画

明治十五年刊 木版彩色刷

三五・六×六八・六

一舗 一〇四五〇円



八

琉球年代記

大田南畝著

天保三年新鐫 半紙本

読杜艸堂旧蔵

一冊 一八七〇〇円



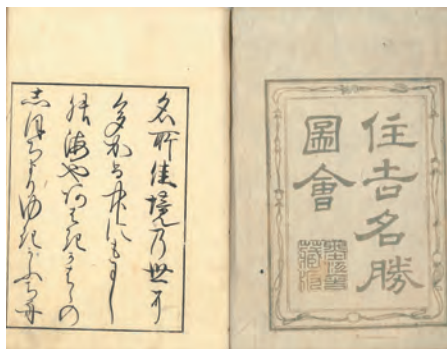
79 吉原細見 安政7年初春
玉屋山三郎蔵版 中本
元の水色表紙付 1冊 35,200円



七七 日光山の御絵図 (元禄頃) 刊 植山弥平次正利版
筆彩色入 裏打有 約八七×六〇糎 一舗 八八〇〇円



七八 泰平御江戸繪圖 高井蘭山訂 嘉永補益再版 元袋付
木版彩色刷 七八・五(張出図含)×九〇・五糎 一舗 五五〇〇円



八〇 住吉名勝図會 秋里籬島著
玉山画 寛政七年序刊
美濃判 五冊 六六〇〇円



八三 武家はんしやう 奈良絵巻 江戸前期写 極彩色 同時代の桐箱入り

二巻 三八五,〇〇〇円



八三 漂客奇賞図 谷文晁画 寛政二年新鐫 初版特製本 筆彩色入 西荘文庫旧蔵 少虫食有 一冊 七六,〇〇〇円



八六 絵本江戸土産 初編 一立斎広重画 嘉永三年序刊 中本 一部ノ下に少虫食有 原装 一冊 三,〇〇〇円



85 日本百将伝 一勇齋国芳画 弘化5年孟春刊 中本 一部少虫穴 1冊 63,800円



八四
英雄画史 溪斎英泉画
天保七年序刊 墨刷本 半紙本
僅か染み 一冊 五,〇〇〇円



八七
高尾紅葉十三代双六 福辺家千生稿 紅亭木翁校
古流斎清国画 文久元年刊 約七二・五×七三・五糎 元袋付
一枚 二〇,〇〇〇円



九二
鹿児嶋凱陣双録 芳年画 明治十年十二月刊
約五九×七二糎 元袋付 一枚 八,五〇〇円





八九 太平記 村上義照勇猛図 芳虎画
慶応四(明治元)年四月刊
三枚続 刷・保存ほぼ良
一組 六、〇〇〇円



九〇 徳川十五代記 十五代徳川慶喜公 芳年画
明治年間刊 三枚続
刷・保存ほぼ良
一組 二〇、〇〇〇円



九一 新聞鹿児島模写 芳年画
明治十年二月刊 私学校党暴挙
三枚続 刷・保存良
一組 四、五〇〇円



九三 今世倭姿之内 三曲 蕉窓画
明治十一年刊 三枚続
刷・保存良
一組 三、八五〇円



九四 皇国官員鑑 周延画
明治十五年十二月刊 三枚続
刷・保存ほぼ良 一組 三,000円



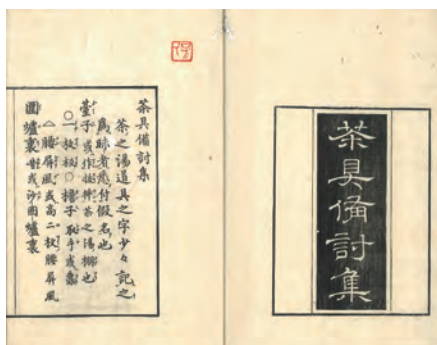
九五 憲法發布 吟光画
明治二十二年二月刊 三枚続
小穴 刷良 一組 二,七五〇円



九六 威海衛陸上砲台攻撃之光景
清親画 明治二十八年二月刊
三枚続 薄いやケ 紙端少傷み
刷良 一組 五,〇〇〇円



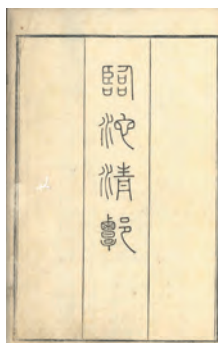
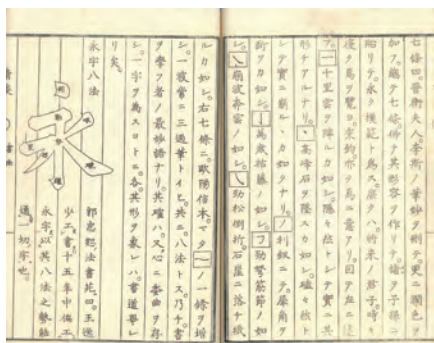
九七 我軍萬歳 大日本陸軍大勝利万歳
城占領ス 輝方画 明治三十七年四月刊
三枚続 刷・保存良 一組 五,〇〇〇円



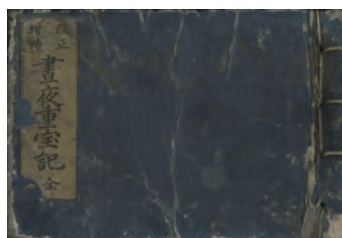
九
茶具備討集 茶道具用語集
一瀬軒宗金著 享和二年刊
半紙本 原裝
一冊 二七五〇円



八
東都名物かの子美人あわせ
溪斎英泉画 天保頃刊
保存はば良 一枚 七、五〇円



九
臨池清談 書道
本元良(木村履軒)纂述
天保十四年跋刊 半紙本 稀
二丁欠 中田勇次郎旧蔵
一冊 三〇八〇円



100 改正増補 昼夜重宝記 安永7年刊 厚冊

1冊 27,500円



103 音学鏡明記 東洋医学 高瀬好益著
寛延元年刊 半紙本 図入
1冊 16,500円



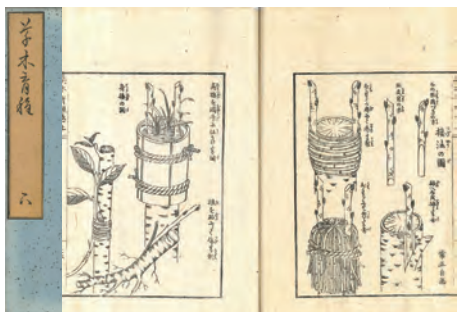
101 民家日用 広益秘事大全 三松館主人編
嘉永4年序刊 美濃判 少虫食有
5冊 13,200円



一〇三
新刊黄帝明堂灸經 寶桂芳校正
延宝三年刊 美濃判 一冊 一九,〇〇円



一〇四
草花絵前集 後集未刊
伊藤伊兵衛三之丞著 政武編
元禄十二年刊 美濃判 三卷合本 ヤケ染み有 一冊 一三,〇〇円



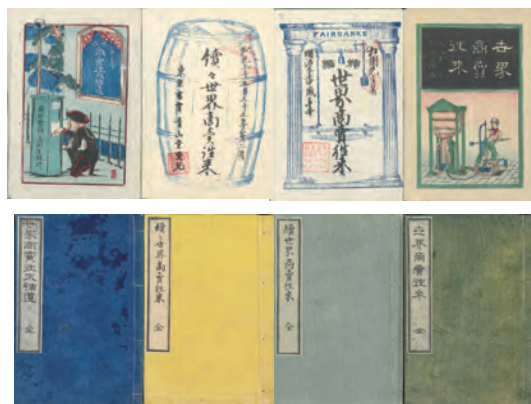
105 草木育種 前編岩崎灌園・後編阿部樸斎著 前編文化15・後編天保8年刊 美濃判 薄墨刷絵入 原裝保存良 4冊 77,000円



一〇七
天誨言 御迎船人形図会
曉鐘成著 松川半山画
弘化三年刊 淡彩色刷入 包背装 一帖 一〇,〇〇円



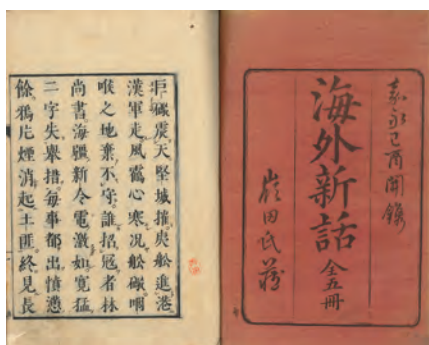
106 蚕養教諭集 安政六年刊
蚕養所蔵版 半紙本
一冊 二七五〇円



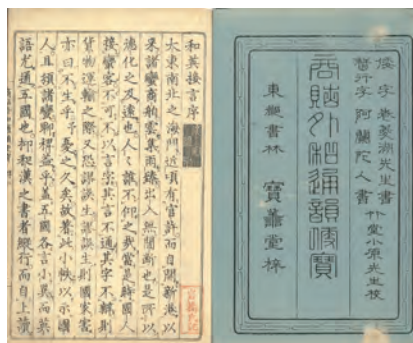
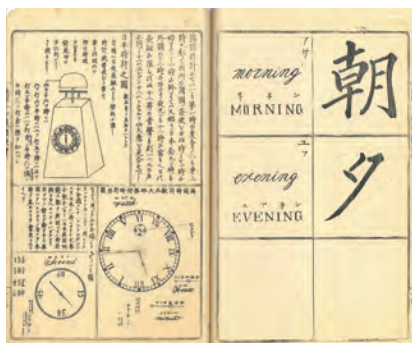
111 世界商売往来 正・続・続々・補遺 橋爪貫一著
加藤雷洲等画 明治6年再刻 中本 元袋付
全5編のうち追加編1冊欠 4冊 66,000円



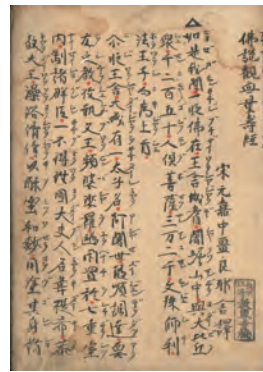
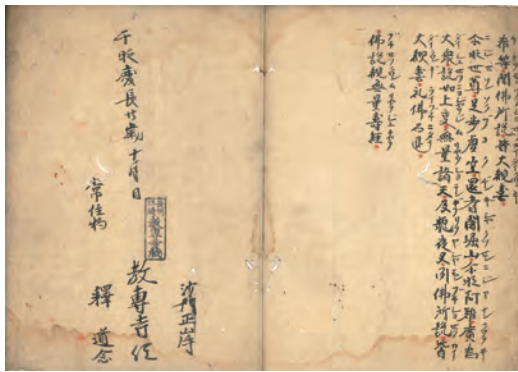
108 新 いろはかるた 豆かるた
明治期刊か 木版彩色刷
字札絵札各48枚揃 1組 30,800円



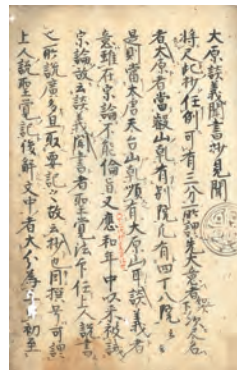
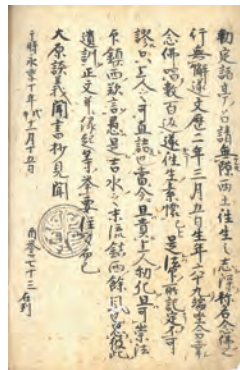
109 海外新話 拾遺共
本編嶺田楓江著并蔵版
拾遺種菜翁著 嘉永二年刊
美濃判 一〇冊 六六八〇円



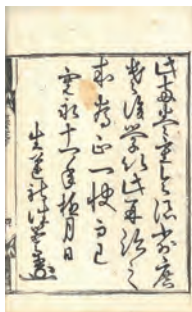
110 商貼外和通韻便宝
宝善堂主人(丸屋徳造)編并版
小原竹堂校 安政七年序刊
美濃判 原装 仕掛付
一冊 一四三〇〇円



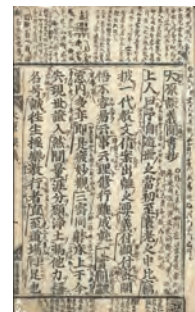
一三
仏説観無量壽經
慶長二十年写 振仮名朱点入
少虫食有 一冊 三、五〇〇円



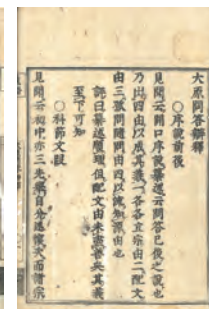
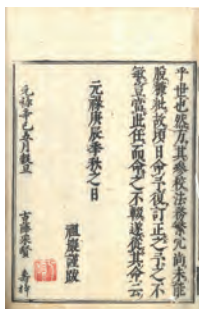
二四
大原談義聞書抄見聞 浄土宗
聖聰(西誉)著 江戸前期頃写
半紙本 永享十年元奥書有
一冊 一、八〇〇円



115 大原談義纂述鈔 無絃著
寛永18年刊 美濃判 少虫食補修
1丁欠 2冊 16,500円



113 大原談義聞書抄 源空(法然)述 〔聖覚〕撰
寛永6年刊 美濃判 少虫食 書入多 1冊 22,000円



116 大原問答辯釈 問証著 元禄14年刊
美濃判 少虫食有 1冊 11,000円



117 大原問答鈔 鸞山編 天明元年序刊 美濃判
1冊 11,000円

二八 大原問答仮名絵鈔

文化十一年序刊 半紙本

二巻揃 絵入

漢字平仮名交じり文

一冊 一六五〇円



121 寢覚浦嶋寺略縁起 嘉永元年改版
京妙心寺末寺寢覚山臨川寺刊 半紙本
浦島伝説 少染み有 1冊 4,400円

二九 四部録抄 万安英種

寛永十年刊 ソ式カナ抄

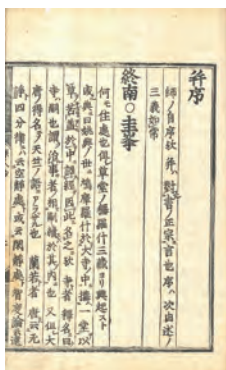
美濃判 一冊 四六二〇円



三〇 原人論抄 華嚴 寛永十六年刊

漢字片仮名交じり 美濃判

一冊 三〇八〇円

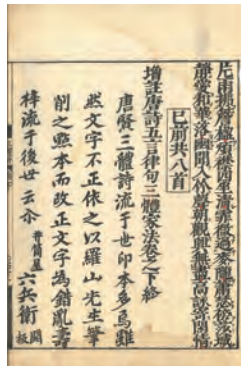


三五

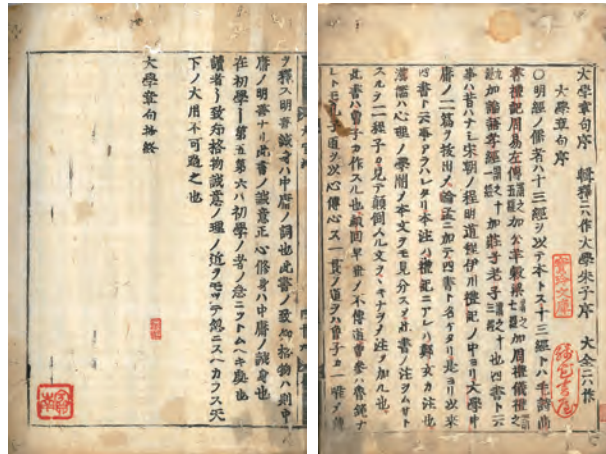
増註唐賢三體詩法 周弼撰

四至註 裴廌増註 江戸前期刊

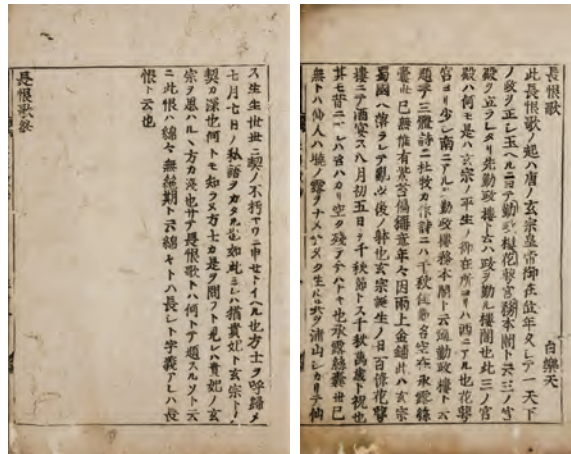
大本上刷 三冊 五二二〇円



二三
大学章句抄 寛永中刊 古活字版
〔第三種本〕 宝玲文庫・戸川残花旧蔵
少虫食有 一冊 八〇〇〇円



二三
長恨歌抄 寛永中刊 古活字版
第三種本 虫食裏打補修済
一冊 八五八〇〇円



二四
文選音註 明・王象乾刪訂
宇都宮趣菴(由的)校
貞享四年刊 美濃判 原装
十二卷序目一卷揃
一三冊 六六〇〇円



二六
標題徐状元補注蒙求
李瀚撰 徐子光補注
寛永十二年刊 美濃判
覆古活訓点本 書入れ有
元の栗皮表紙付
三冊 六〇五〇円



一三
蒙求詳説 宇都宮由の著

天和三年刊 全十六卷 美濃判
薄葉刷 少虫食有

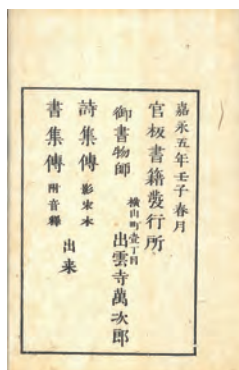
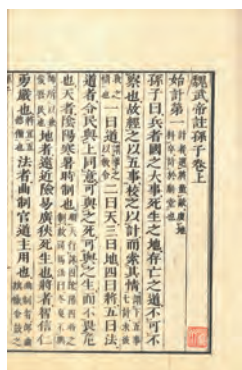
二冊 三二〇〇円



一六
板官 孫子 嘉永五年刊

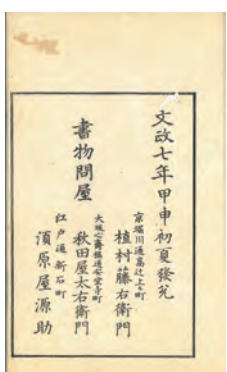
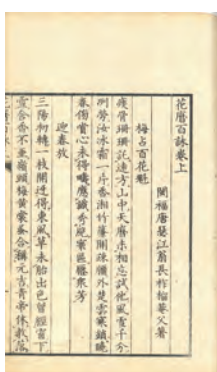
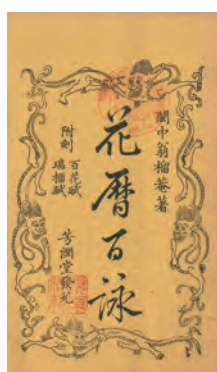
平津館叢書本 美濃判

一冊 一一〇〇円



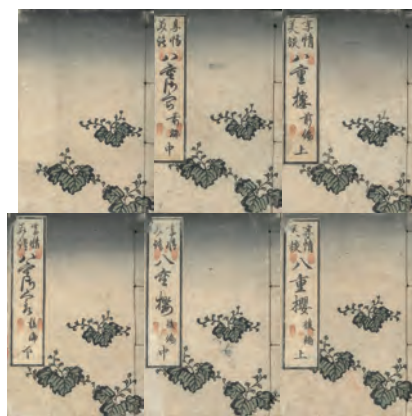
一三
花暦百詠 長祚榴庵著

文政七年刊 半紙本 原裝
二冊 七四八〇円



一三〇
奇観 霧籬物語 人情本

南仙笑楚満人閑 玉川亭調布作
溪斎英泉画 文政七年刊 揃 中本
外題「八重桜」 六冊 一三〇〇円



二三
春色梅美婦祢 人情本
為永春水著 国直画 江戸後期刊
中本 揃 一五冊 六九三〇〇円



132 薄紫宇治曙 合巻 柳下亭種員・笠亭仙果著 豊国・国貞画 嘉永3～安政3年刊 中本
薄墨刷口絵入 揃 16冊 93,500円



133 敵討噂古市 合巻 種清作 国貞画 安政4年刊 中本 揃 元袋1枚付 6冊 84,700円



三四
いろは仮名黄金捺
合巻 桜田治助作
柳水亭種清編
国貞画 安政5年刊
中本 元袋付 三冊 五七二〇〇円

和 本

一 伊 勢 物 語

江戸前期写 一帖 三〇、〇〇〇

大きき二四×一七・七糎。綴葉装、雲紙に金銀泥下絵を施した表紙(僅か擦れ)の中央に、丹地に金泥下絵入料紙の題簽「伊勢物語」を付す。金紙見返し付。本文料紙斐紙、墨による勘物書入が施されている。保存は良好。巻末に「業平朝臣：」の業平年譜、続いて「天福二年正月廿日己未申刻：」の天福本奥書、さらに「合多本所用捨也可備證本：」の武田本奥書、最後に「抑伊勢物語根源古人説：」の根源本奥書を有する。近代の桐箱入り。写真版一頁参照

二 う つ ほ も の か た り

元和寛永中刊 古活字版 俊蔭卷 二卷合本 一冊 三〇、〇〇〇
漢字平仮名交じり 寶玲文庫旧蔵

大きき二七・二×一七・七糎。改装古い栗皮表紙(補修有、見返し紙も後補)、題簽なし。本文每半葉十一行。上巻四十六丁、下巻三十八丁を一冊に合本。川瀬一馬『増補古活字版の研究』における第一種(ロ)本。本文ごくわずかな虫食補修あるのみで保存良い。「寶玲文庫」(フランク・ホーレー)の旧蔵朱印有。写真版一頁参照

三 花 鳥 余 情

一条兼良著 江戸初、前期写 一冊 八五、〇〇〇
源氏物語注釈 虫食有 三十巻

二七・八×二〇・九糎の大本。代赭色元表紙付、題簽なし。本文薄手の上質楮紙。最終巻末に一条兼良の奥書「文明四年龍集壬辰除月上潯桃華居士七十一歳誌焉」があり、本書は初稿本系統と思われる。大振りの善本であるが、惜しくも所々に虫食がある。古い桐箱入り。写真版二頁参照

四 源 氏 大 鏡

江戸前中期写 一部少虫食有 石田穰二旧蔵 三冊 三六、〇〇〇

二六・九×一九・三糎、袋綴。翡翠色元表紙(少虫食有)中央に金泥雲霞模様下絵入の元題簽「源氏大鏡上(中・下)」付。本文は薄手の上質楮紙。各巻頭に「光源氏大しやう」「光源氏大鏡 すまより藤のうらはにいたる」「光源氏大鏡 わかなよりうち十でうにいたる……」の内題がある。大振りの善本。写真版二頁参照

五 源 氏 物 語 湖 月 抄

北村季吟 延宝元年跋刊 村上勘左衛門等版 六〇冊 三〇、〇〇〇

美濃判。元の紺表紙中央に元題簽完備。一部に僅かな虫穴あるのみで保存は良好。古い俵鈍箱入り。写真版二頁参照

和 本

六 保 元 平 治 物 語

寛永中刊 古活字版 第八種本 六冊 三、五〇、〇〇〇
漢字平仮名交じり 一部少染み

保元物語、平治物語各三巻三冊。大きき二七・五×一九・八糎。雷紋繋ぎ地に蓮唐草模様の空刷が入った古い目表紙に、書名記載のない題簽紙付。每半葉十二行。川瀬一馬『増補古活字版の研究』における第八種本。本文に振仮名付活字を多く用いている。各巻頭に「念終始典于學」(所用者不明)の旧蔵朱印有。写真版一頁参照

七 い は や

江戸初、前期写 岩屋の草子 奈良絵本 極彩色絵入 三冊 〇、〇〇〇

本の大きき三〇×二二・五糎。金泥下絵に金砂子散らし入りの紺表紙(やや擦れ有)左肩に金泥下絵入りの題簽「いはや 上(中・下)」を付す。袋綴。見返しは布目金紙。本文は版本系統、每半葉十行、金泥下絵入りの美しい料紙。一部の難字に同筆で振り仮名がある。内題、奥書ともなし。各巻頭にある遊び紙一丁を除き、上巻二十一丁、うち挿絵見開き一図片面六図。中巻二十二丁、うち挿絵片面七図。下巻二十二丁、うち挿絵見開き一図片面五図。全部で二十図ある挿絵は所々に金銀泥を用いた丁寧に描かれ、上下には金切箔砂子が撒かれている。近代の桐箱入り。写真版三頁参照

八 夢 想 兵 衛 胡 蝶 物 語

曲亭馬琴作 豊広画 文化六・七年序刊 少後印 九冊 四六、二〇〇
群玉堂河内屋茂兵衛等版 読本 前編五冊後編四冊揃

半紙本。元表紙(前編灰色・後編曙色)に元題簽「夢想兵衛胡蝶物語前(後)編(巻数)」付。小口に洪引き、一冊下部欄外に補修有。写真版四頁参照

九 嫩 髻 蛇 物 語 初・後編

全亭正直・松亭金水著 英泉・英一画 天保三・天保十年序刊 一〇冊 二、五〇〇
前川忠右衛門・釜屋又兵衛等版 読本 淡彩色刷口絵入 第三編欠

半紙本。初編は立つ字輪鼓繋ぎ模様刷り藍色表紙(少疲れ・少染み)に飾り枠刷入りの元題簽「嫩髻蛇物語(巻数)」(少擦れ)、藍刷の飾り枠刷入りの元見返し、最終巻末に天保三年の刊記付。後編は松竹梅意匠の墨刷表紙(少擦れ)に元題簽「蛇物語後編(巻数)」蔵版刷印ある元見返し付、尚最終巻末に「嫩髻蛇物語第三輯五巻 大尾」の広告がある。初編の本文はやや手擦れ、水染みあるも刷り良い。後編は巻頭に藍刷・薄墨刷入りの上刷口絵入りで保存は良好。写真版四頁参照

和本

二 新田柱石 伝初輯

為永春水・松亭金水合作
国直・国芳画 天保五年刊
永楽屋東四郎・廣屋太七郎等版
読本 以下未刊 薄墨刷絵入
五冊 三三、〇〇〇

美濃判。元の色刷絵入表紙に朱刷模様入り元題簽「新田／功臣 柱石傳 初輯」／卷之壹（貳・伍）（卷三及四は剥落、元見返し（二顆藏印有）付。本文一部下部に少手擦れあるも刷り保存共はば良。「初輯」と刻するも以下は未完に終わったものようである。尚本書には半紙本体裁の伝本もあることが知られる。写真版四頁参照

二 清明軍談

青衛主人訳編 江戸後期刊
読本 薄墨刷口絵入
五冊 五、〇〇〇

美濃判。元の空押模様入り紺表紙に元題簽「清明軍談 一（一五）」（少擦れ）、元見返し付。薄墨刷口絵三丁半入。本文刷り保存共良い。二顆旧藏朱印有。写真版三頁参照

三 孝女時雨の袖

瀬川路考作 英泉画 文政八年刊
初版 西村屋興八郎・越前屋長次郎版
文政期人情本
三冊 一九、〇〇〇

半紙本。元の水色表紙中央に淡彩色刷絵入りの大型元題簽「孝女美談／時雨／の／袖／壹（式・三）の巻」、藍刷元見返しを完備し、巻末に「全三冊」と刻する初版本。後編五冊の存在が知られるが本書刊行当時は未だ企図されていなかったことが分る。人情本の、その初期の形態をとどめる一本。作者瀬川路考は歌舞伎役者 五代目瀬川菊之丞。口絵に配される狂句には南仙笑楚満人（為永春水）や一筆庵（溪斎英泉）のものも見受けられる。一冊に水染みあるも虫食痕なく刷りは良好。「カミシキマチ ヘイ甘二バンチ ノイシ ゴウシヨ」「赤宗」の旧藏朱印及び「庄内鶴ヶ岡七日町船山宗」の黒印有。写真版四頁参照

三 春色恵の花

為永春水作 英泉画 天保七年刊
西村屋与八・大坂屋秀八版
人情本 二編揃 ツカレ
六冊 九三、五〇〇

中本。藍刷絵入元表紙（疲れ汚れ有）に紅刷模様入り元題簽「春色恵之（能・の）花 初（二）編 上（中・下）付。各編巻頭に薄墨刷入りの序文及び口絵入。本文下部にやや手擦れ汚れ有。最終巻裏見返しに「天保七丙申歳孟陽発兌／版元 西村屋与八／大坂屋秀八／製本所 大嶋屋傳右エ門」の刊記がある。「有竹所」（所用者不明）の旧藏朱印有。本書は自序に「発端六冊」とある如く、前著「春色梅児誉美」における主要登場人物の前身を記す内容となっている。写真版三頁参照

四 春色籬之梅

為永春水著（国直）画
天保九・十一年序刊 幕末頃刷か
人情本 五編揃 原装上本
五冊 七、〇〇〇

中本。色刷絵入元表紙に模様刷入り紅色元題簽「籬（まかき）の梅 編 上（中・下）付。各編巻頭に色刷入りの序文及び口絵入。刊記なし。本書は初編巻頭に「はるの告鳥に残りし傳」とある如く、前著「春告鳥」の後編にあたる内容となっている。早印本ではないが多色刷り口絵の入った、保存良い上本。「青木氏藏」（所用者不明）の旧藏朱印有。写真版三頁参照

五 女郎買糖味噌汁

市場通笑作（天明元年）刊
〔松村弥兵衛〕版 三卷合本
黄表紙 絵入
一冊 一四、五〇〇

中本。同時代の黄色表紙（ラベル貼付有）付、題簽なく「天明元年／女郎買糖味噌汁」と墨書き。柱題「ぬかミそ汁」。絵師の名は見られない。三卷各五丁を一冊に合本、料紙の保存はば良い。「蓮池文庫」（所用者不明、他一顆旧藏朱印有。写真版五頁参照

六 大島台婚礼盃

墨川亭雪磨作 英泉画
文政十三年刊 萬屋吉藏版
合巻 六巻揃
二冊 七、〇〇〇

中本。元袋をかけた体の意匠的な擦り付け表紙（僅か虫食有）に元見返し付。本文僅か手擦れあるも保存良。「古堀栄文庫」（古堀栄）の旧藏朱印有。写真版五頁参照

七 初紅葉小倉色紙

柳下亭種員閑 柳条亭種長綴
梅蝶楼国貞画 嘉永八（安政二）
合巻 五編揃 少虫食補修
一〇冊 三六、五〇〇

中本、擦り付け表紙付。表紙及び本文に少虫食補修、末二冊に薄い水染みあり。写真版五頁参照

八 夢想兵衛勘略枕

笠亭仙果録 国芳画
安政二（四年）刊 佐野屋喜兵衛版
合巻 五編揃 薄墨刷絵入
二冊 三、五〇〇

中本。元の擦り付け表紙付。各巻末に紀伊国屋九兵衛の葉広告一丁入り。一部少染み、少手擦れ、少虫穴あるも刷り・保存共はば良い。笠亭仙果による初編自序に、曲亭馬琴著『夢想兵衛胡蝶物語』を「鈔録」したものと云う。絵師国芳は原著にある特徴的な挿絵も所々で再現、かつ合巻の形式に則り細かな場面絵を独自の表現を加えつつ描いている。写真版五頁参照

元 厚化粧万年嶋田

為永春笑作 国貞画
慶応四ノ明治十年序刊 葛屋吉蔵版
合巻 十一編揃 合本 元袋付 五冊 四、〇〇〇

中本。擦り付け表紙(上下を合わせ一図になる形で綴じる)付。初編ノ八編の下巻裏見返しに明治四年の蔵版目録付。各編の元袋(第十編の一枚のみ欠)を本とともに綴じ込み、二もしくは三編分を一冊に合本する。刷り保存共ほ良いが、口絵二図に一類旧蔵朱印有。写真版五頁参照

三 鹿 児 島 戦 記

前編篠田仙果・後編永島福太郎著
長島孟齋(歌川芳虎)画
明治十年序刊 青盛堂加賀吉版
合巻 前後各十号十冊揃 二〇冊 四、八〇〇

中本。擦り付け表紙付。奇数号に元見返し付。刊記無く少し後印か。毎号各八丁(丁付一ノ八または九ノ十六)。本文薄し染みあるも虫食はない。写真版五頁参照

三 賞 集 花 之 庭 木 戸

ほめつどうはなのにわきど
転々堂主人閑 桃川燕林著 梅堂国政
画 明治十三ノ十六年刊 辻岡文助版
合巻 六編揃 原装元袋付 美 六冊 五、八〇〇

中本、擦り付け表紙付。各編元袋(三編の一枚欠)及び三冊を一冊に合本。刷り保存共良い上本。最終巻末に木戸孝允の肖像画有。写真版五頁参照

三 清 少 納 言

枕草子 寛永中刊
古活字版 漢字平仮名交じり
初二丁少書入有 五冊三、八五、〇〇〇

大きさ二八×一八・七糎。空刷の正装模様の古い藍色表紙(一部少虫食補修有)に「清少納言一(ノ五)」の書題箋、元の見返し紙付。尾題「清少納言卷一(ノ五)終」。每半葉十三行。川瀬一馬「増補古活字版の研究」における第三種(ハ)本。なお本文中、「養(やう)」の一字は振仮名付活字を用いている。巻一の巻頭数丁の上部欄外に僅かな染み有。全冊に亘り細かな虫食を丁寧に補修済み、但しその為ノド小口部分に極僅かな裁ちあるか。「朝比奈氏」(不明)他一類の旧蔵朱印有。写真版六頁参照

三 広 益 俗 説 辨

井沢長秀著 享保二・十二年刊
柳枝軒笑城多左衛門版
考証随筆 序目共揃 四冊 五、八〇〇

半紙本。元の白茶色表紙に元題箋「廣益俗説辨 首(一ノ四十五) 序總目(各巻細目)」、蔵版印ある元見返し付。序總目一卷、正編二十巻、後編五巻、遺編五巻、付編七巻、残編八巻よりなる。「神祇」「天子」より「俗書」「俗謡」までの項目に分類した五百七十余の事項について、文献からの引用を交えつつ考証したもの。一部少虫食、少水染み、「笠間文庫」(所用者不明)他旧蔵朱印有。写真版六頁参照

和 本

二 間 年 中 故 事 要 言

蔀遊燕編 享保三年刊
柏原屋清右衛門版
年中行事 漢字片仮名交じり文 七冊 三、一〇〇

美濃判。元の藍色表紙に元題箋「民ノ間 年中故事要言 一(ノ七)」付。本文保存ほほ良。三類旧蔵朱印有。「正月元日」より「閏月」までの各事項について、数多の和書漢籍を引用し考証したもの。写真版六頁参照

五 花 月 草 紙

松平定信著 江戸末期頃写
随筆 六冊 一、八〇〇

美濃判。空刷模様入り丹表紙に書名「花月雙紙(巻数)」を打付書き。本文に朱の校合書入れあり。保存良。「東山文庫」(円形朱印、所用者不明)、ほか二類旧蔵朱印有。写真版六頁参照

六 定 頼 集

藤原定頼 江戸中後期写 流布本系
不忍文庫・阿波国文庫旧蔵印有 一冊 三、〇〇〇

美濃判。元の空刷模様入り緑色表紙に書名を打付け書き(擦れ有。内題「中納言定頼家集」。巻末に「正二位権中納言……」「諸家集……」「右一冊以定家卿自筆……」の元奥書に続いて承応三年十一月九日の書写元奥書がある。本文一部に少虫食あるも保存ほほ良。「不忍文庫」(屋代弘賢、「阿波国文庫」(徳島藩蜂須賀家)の旧蔵朱印有。写真版六頁参照

三 百 人 一 首 図 絵

田山敬儀注釈 文政五年刊
須原屋茂兵衛・多田勘兵衛等版
絵入 三冊 六、五〇〇

美濃判。元の色刷絵入白茶色表紙(少汚れ)中央に紅色元題箋「百人一首圖繪雪(月・花)」「(一部破れ)付。本文保存良。写真版六頁参照

二 小 倉 百 人 一 首 かる た

江戸中ノ後期作
読札・取札各百枚揃 塗箱入 一組 一五、〇〇〇

札の大きさ八・〇×五・五糎。読札は美しい手彩色を施した歌仙絵と上の句を、取札には下の句を墨書。共に金砂子をまき、裏一面は金張り。付属の塗箱には八重梅の紋入り。保存ほほ良。写真版七頁参照

元 小 倉 百 人 一 首 かる た

江戸中ノ後期作
読札・取札各百枚揃 塗箱入 一組 一〇、〇〇〇

札の大きさ八・〇×五・五糎。絵札の絵は木版下絵に彩色を施したもの。字札は墨書。絵字共に表に銀砂子を散らし、裏一面を薄い銀泥にて塗る。付属の塗箱には総陰丸に鶯、及び六角の二紋入り。紐に傷みあるはかは保存良。写真版七頁参照

和 本

三 小倉百人一首かるた

江戸中後期作 読札・取札各百枚揃 塗箱入 一組 七、〇〇〇
札の大きさ九・〇×六・一。糊。絵札はなく、上の句・下の句の優美な墨書字札各百枚。表は金泥下絵、裏一面を薄い金泥にて塗る。付属の塗箱には橘の絵紋入り。保存は良好。写真版七頁参照

三 二条家秘伝書

明和五年写 淡彩図入 一冊 五、〇〇〇
美濃判。渋引き表紙（少擦れ）に本文と同筆の書題簽「二条家秘傳書」を付す。内題はない。本文墨付四十八丁、数丁に少虫食有。歌書の表紙、色紙、絵馬、短冊、扇、懷紙などの様式を淡彩色入の図を用いて示す。巻末に明和五年初冬の書写奥書あるも書写者名の部分に墨塗り、その下に「恭古齋」（不詳）の朱印がある。「鶴鶴書集」「鶴鶴文庫」「燕」「洞」（遠藤佐々喜）等の旧蔵朱印有。写真版八頁参照

三 和歌秘抄

大江道芳編 江戸中後期写 一冊 四、五〇〇
久邇宮家旧蔵 少虫食有
大本。金茶色表紙（虫食有）に唐紙の書題簽「和歌秘抄」付。本文墨付全四十七丁。少虫食、一部少染み有。数種の伝を集めまとめたもので、本文中の所々に大江道芳の元奥書、又巻末には「右者以家々之秘本并／秘説考之畢／大江道芳在判」の元奥書がある。「久邇宮文庫」（久邇宮家）の旧蔵朱印有。写真版八頁参照

三 歌道筒守

玉木正英著 江戸後期写 四冊 三、五〇〇
歌学 図入 風水草口伝之秘授一冊共
美濃判三冊。元の藍色表紙に本文と同筆の書題簽「歌道筒守 上（中・下）」付。下巻末に「歌道神秘筒守三巻之説者卜部伊勢橋家所／傳之奥秘也垂加靈社集大成而傳於予今復／授于玉木正英而令書記之以傳不朽穴賢、／従一位公通華／押」の元奥書有。同筆による書写「風水草口伝之秘授」（美濃判全十七丁、奥書なし）一冊を付す。一部欄外に僅か虫穴あるのみで保存良好。写真版八頁参照

三 はなひ草大全

榎条軒編 寛文四年刊 河野角兵衛版 一冊 七、五〇〇
俳諧作法 少染み有
美濃判二つ切りの横本。元の黄土色表紙（ツカレ）に元題簽「はなひ大全」（少擦れ）付。立圍著『はなひ草』を増補改訂したもの。本文少水染み、数丁に少虫食、一類旧蔵朱印有。写真版八頁参照

三 おくのほそ道

芭蕉著（元禄十五年）刊 一冊 一、五〇〇
井筒屋庄兵衛版 少虫食有
本の大きさ一八・五×一四・一。糊。紗綾模様刷入り元表紙（少擦れ）中央に元題簽「おくのほそ道」付。本文一部に少虫食有。末に無年号無署名の跋一丁あり。刊年の記載はない。素龍筆本をその底本とする版本系統の最初期のものと思われる。「小汀文庫」（小汀利得）、他二類の旧蔵朱印あり。写真版九頁参照

三 おくのほそ道

芭蕉著 明和七年跋刊 一冊 一、五〇〇
井筒屋庄兵衛版 蝶夢本
本の大きさ一六・八×一四・〇。糊。杢形本。羊歯模様刷入り元表紙（少擦れ）中央に元題簽「おくのほそ道」（少擦れ）付。本文の保存は良好。素龍筆本をその底本とする版本系統で、無年号無署名の跋に続き、元禄七年素龍、同八年去来、明和七年蝶夢の跋文を有する。写真版九頁参照

三 奥細道菅菰抄

箕笠庵梨一著 安永七年刊 二冊 一、三〇〇
小汀文庫旧蔵 原裝上本
半紙本。元の信夫散し模様刷表紙中央に元題簽「奥細道菅菰抄 上（下）」、下巻裏見返しに刊記半丁付。『奥の細道』注釈書のうち版本として最初のもの。本文少虫食あるも刷り良い上本。「小汀文庫」（小汀利得）、他一類旧蔵朱印あり。写真版九頁参照

三 芭蕉翁文集

芭蕉著 蝶夢編 安永五年序刊 二冊 四、六〇〇
橘屋治兵衛等三書肆版 少虫食・やや水染み有
半紙本。元の薄水色表紙（水染み・擦れ有）中央に元題簽「芭蕉翁文集 上（下）」付。『松島の賦』より『風蘭の詠』まで、芭蕉の俳文三十九編を収める。一類旧蔵朱印あり。写真版九頁参照

三 校正七部集

八雲龍守・一葉舎仙覺校 二冊 二、〇〇〇
嘉永四年刊 山城屋佐兵衛版 俳諧
美濃判二つ切りの横本。元の薄藍色表紙に元題簽「校／正 七部集 乾（坤）」、元見返し付。保存良好。写真版九頁参照

三 笈日記

支考編 元禄八年跋刊 三冊 五、〇〇〇
井筒屋庄兵衛版 芭蕉追善 水染み・虫食有
半紙本。元の布目模様入り薄藍色表紙（全体に亘り擦れ、小口少傷み有）中央に元題簽を僅かに残す。本文少虫食、上巻一冊にやや水染み有。芭蕉臨終の前夜を日記風に記したことで知られる。二類旧蔵朱印あり。写真版一〇頁参照

二十 論為辯抄 渡部狂(連二坊支考)著 享保十年刊 野田治兵衛版 三冊 二七、五〇〇

美濃判。元の藍色表紙(少擦れ)中央に元題簽「十論為辯抄 始(中・終)」(少擦れ)付。本文一部に僅か虫食あるのみで保存はば良。一顆旧蔵朱印有。写真版一〇頁参照

三一 ひと幅半 乙孝編 元禄十三年序刊 井筒屋庄兵衛版 芭蕉詠句入 少虫食有 二冊 七一、五〇〇

半紙本。元の枯色表紙(縁少傷み)中央に元題簽「一幅半 乾(坤)」付。本文少虫食あるもほとんどが欄外のもの。三顆旧蔵朱印あり。写真版一〇頁参照

三二 新二百韻 其角編 天和三年跋刊 裏打有 馬蹄二百句 一冊 二七、五〇〇

半紙本。元の藍色表紙(裏打補修)に「新二百韻」の元題簽(擦れ有)。本文全十二丁、全体に水染み・少虫食があり全丁に裏打を施す。裏見返しに「芭蕉翁門俳書目録」と題する目録半丁(「新二百韻 其角輯 一冊」の一行あり、版元名削除か)を付す。馬蹄二百句の改題本。写真版一〇頁参照

三三 みなしくり 其角編 (天和三年)刊 後印 二卷合本 少虫食有 一冊 五〇、〇〇〇

半紙本。元の空刷模様入り藍色表紙に上巻の元題簽「みなしくり 上」(「下合本」の墨書入れ有)付。其角最初の撰集。本文及後序の版下は其角自筆、跋文は芭蕉の自筆版下になるも、版木の摩滅によるものと思われる刷りの不鮮明な箇所が散見され(特に下巻第六丁オモテ面が顕著)、巻末には刊記なく裏見返しに「芭蕉翁門俳書目録」と題する半葉(版元名無し)を貼付する後印本。数顆旧蔵朱印あり。写真版一〇頁参照

三五 元集 其角著 旨原編 延享四年跋刊 中川茂兵衛・竹川藤兵衛版 俳諧句集 四冊 一一〇、〇〇〇

美濃判。元の布目空押入り藍色表紙に元題簽「五元集 元(亨・をのかね鶏合利・拾遺 貞)」付。旨原の序によると本文の版下は其角自筆本を亀成が透写したものと云う。一部に頭注が刻されるが、それとは別に旧蔵者が墨で頭注を付した箇所が散見される。版元名が中川茂兵衛・竹川藤兵衛の二書肆で旨原の編著目録なく、初版と思われる。刷り・保存はば良。「家本」「氏政」(所用者不明)、他一顆旧蔵朱印あり。写真版一頁参照

和本

三五 元集 其角著 旨原編 延享四年跋刊 竹川藤兵衛版 後印本 四冊 一六、〇〇〇

美濃判。元の布目空押入り藍色表紙中央に元題簽「五元集 元(亨・をのかね鶏合利・拾遺 貞)」付。版元名が竹川藤兵衛のみで旨原の編著目録(『続五元集』『玄峯集』)が刻されており、前掲書の後印本にあたる本だが、版面の荒れは特にみられない。僅かな虫食あるも保存はば良。写真版一頁参照

三六 新山家 其角編 (貞享三年)刊 西村市郎右衛門蔵版 虫食裏打補修有 一冊 三六、五〇〇

半紙本。元の白茶色表紙中央に元題簽「新山家 其角」付。本文十四丁、末に刊記「書林/京堀川通錦小路上ル町/西村市郎右衛門蔵版」、裏見返しに「芭蕉翁門俳書目録」半丁貼付有。本文水染み、虫食あり全丁に裏打補修済み。「和露文庫」(川西和露)、「我善坊圖書」(所用者不明)、他旧蔵朱印あり。写真版一〇頁参照

三七 花摘 其角編 元禄三年刊 西村唄風版 初版 二冊 一六、〇〇〇

半紙本。元の信夫散し模様刷表紙(少汚れ、一部少補修)中央に元題簽「花摘 上写 從四月八日」「華つみ 下写 暨七月十九日」付。本文全丁に裏打を施すも虫食跡は少ない。下巻裏見返しに「東武之旅寓/元禄庚午歲上秋下旬/寶井其角 撰/江府書林西村唄風版行」の初版刊記あり。一顆旧蔵朱印有。写真版一頁参照

三八 雑談集 其角著 江戸中期再刻 須原屋市兵衛版 二冊 三六、五〇〇

半紙本。元の空刷模様入り藍色表紙に元題簽「雑談集 首(尾)」付。巻末に「俳諧明題集」より「絵本いろは歌」に至る広告二丁が付されており、岡本勝氏名つげるところの「第二次再刻本」のひとつ。僅かな虫食あるも保存はば良。写真版一頁参照

三九 雑談集 其角著 天保十四年補刻 塩屋忠兵衛版 初丁やや染み 二冊 一七、〇〇〇

半紙本。元の布目空押模様入り藍色表紙に元題簽「雑談集 上(下)」付。前掲書のさらに後版。本文僅か虫食補修、初丁にやや染み、「高木照印」(所用者不明)、他三顆旧蔵朱印あり。写真版一頁参照

和本

三句 兄弟

其角編 元禄七年序刊
井筒屋庄兵衛版

三冊 一六、〇〇〇

半紙本。元の藍色表紙中央に元題簽（中巻のみ書題簽）「句兄弟 上（中・下）」付。古今名家の句と其角自詠句をそれぞれ兄、弟と仕立てた句合せより名づく。他に数種の独吟、連句、紀行句などを収める。本文の版下は其角自筆。僅か虫穴あるも保存はば良。二顆旧蔵朱印あり。写真版一二頁参照

三枯 尾花

其角編 江戸中期再刻
井筒屋庄兵衛・橘屋治兵衛版
芭蕉追善集 裏打有

二冊 三、〇〇〇

半紙本。元の空刷模様入り藍色表紙（擦れ補修有）中央に「枯尾華 上（下）」の元題簽付。末に井筒屋庄兵衛と橘屋治兵衛連名の刊記ある再刻本。全体に水染み・少虫食があり全丁に裏打を施す。三顆旧蔵朱印有。写真版一二頁参照

三枯 尾花

其角編 江戸後期再版後印
出雲寺和泉掾版
芭蕉追善集 少虫食有

二冊 一七、〇〇〇

半紙本。元の布目空押模様入り藍色表紙（擦れ補修有）中央に「枯尾華 上（下）」の元題簽付。末に井筒屋庄兵衛・橘屋治兵衛・浦井徳右衛門連名の刊記ある再刻本で、さらに下巻裏見返しに出雲寺和泉掾の刊記（一部少破れ）ある後印本。本文少染み、少虫食、一顆旧蔵朱印あり。写真版一二頁参照

三類 柑子

其角著 沾洲等編 宝永四年跋刊
後印 春秋堂吉文字屋次郎兵衛版
其角追善 少虫食有

三冊 四、〇〇〇

美濃判。元の布目空押模様入り白茶色表紙（少水染み有）中央に元題簽「類柑子 文集 上（中）」「類柑子 追悼 下」付。本文一部に少虫食、欄外に少水染みあり。最終巻末の跋文後に「江戸日本橋通三丁目／吉文字屋次郎兵衛版」と刻しさらに春秋堂（吉文字屋）の蔵版書目二丁を付す後印本。「翠」「華」（所用者不明）等旧蔵朱印あり。写真版一二頁参照

三類 柑子

其角著 沾洲等編
享保四年刊 万屋清兵衛版
其角追善 改刻本

三冊 六、〇〇〇

美濃判。元の白茶色表紙（僅か虫食）中央に元題簽「類柑子 文集 上（中）」「類柑子 追悼 下」付。本文は欄外に薄い水染みあるも虫食は僅か。本書は其角十三回忌の年に秋色・貞佐・沾徳らの二歌仙や諸家の追善句と沾徳跋の十丁分を最終巻末に新たに付して刊行された改刻本。「咲園文庫」、「三本文庫」（共に所用者不明）、他数顆旧蔵朱印あり。写真版一二頁参照

五晋子 発句撮解

莊丹著 葉英校 寛政八年跋刊
俳諧注釈 三家発句解の内

一冊 一六、〇〇〇

半紙本。元の薄藍色表紙中央に題簽剥落跡有。其角（晋子）句注釈。「晋子発句撮解」「晋子十及図句解」の二巻及び附録「莊郎評語晋斎十二句」よりなる。上部欄外に水染み、三顆旧蔵朱印有。尚刊行は「芭蕉句解参考」「嵐雪発句撮解」と共に「三家発句解」と題する五巻本のかたちでおこなわれた。写真版一三頁参照

五井 華集

夜半亭几童著并蔵版
寛政元年跋刊 山崎金兵衛等版
上田秋成序

二冊 一六、〇〇〇

半紙本。元の小菊紋空刷丹表紙中央に、金泥雲霞引及び金砂子散らし料紙を用いた元題簽「井華集 春夏（秋冬）」付。初冊冒頭に無腸居士（上田秋成）の序三丁あり。本文は几童の自筆版下。上部欄外に「川云……」の墨書入れがあり、蔵印「深川」の主によるものか。他に一顆旧蔵朱印あり。保存良い上本。写真版一三頁参照

五其 俳

嵐雪編 元禄三年序刊
少後印 西村市郎右衛門版
俳諧撰集 虫食有

二冊 三、〇〇〇

半紙本。元の薄藍色表紙（虫食有）に元題簽「其俳 春夏」「そのふくろ 秋冬 七歌仙」付。裏見返しに「芭蕉翁門俳書目録」と題する目録半丁を付す。「藍水」「萩園」（共に所用者不明）等旧蔵朱印あり。写真版一三頁参照

五誹諧名所方角集

一陽井素外編 安永四年跋刊
須原屋市兵衛版
少虫食有

二冊 三、〇〇〇

小本。元の梅茶色表紙に黄色元題簽「名所方角集 上（下）」（一部少擦れ）付。序を除く上巻の本文百十八丁、跋を除く同下巻百二十七丁のやや厚冊。古今諸流及び素外自らの名所題句を収める。最終巻末に須原屋市兵衛蔵版目録三丁、裏見返しに一陽井著述目録半丁付。一部に少虫食あるも刷り保存共はば良。四顆旧蔵朱印あり。写真版一三頁参照

五華実年浪草

三余斎龜文著 天明三年版
文政六年河内屋茂兵衛求版
少虫食有

二冊 一六、〇〇〇

半紙本。元の水色表紙に元題簽「華實年浪草 春（夏・秋・冬）之部 卷之一（〜四）」各部巻一に元見返し付。蓼太の序、蝶夢の跋文入り。季語とその考察。最終巻（冬之部巻之三）末には元の天明三年刊記を有するも、春・夏・秋の各部末冊には文政六年河内屋茂兵衛求版の刊記がある。本文一部に少虫食、「佐佐氏」（所用者不明）、他二顆旧蔵朱印有。写真版一三頁参照

二 素榮 宿 梅

素榮著 文化三年序刊
塩屋忠兵衛・野田七兵衛版
花岡百樹旧蔵 少水染み

一冊 三、〇〇〇

半紙本。元の黒表紙に書題簽「鶯宿梅 素榮句集」付。「鶯」「梅」の二字を読み込んだ素榮の句百句を収める。本文少水染み、下部小口に少傷み有。「百樹」の旧蔵朱印は素榮と同じ信州人、川柳作家花岡百樹のもの。
写真版一三頁参照

三 新華 紅 葉

万笈斎桑魚編 享保十四年刊
桑名屋甚兵衛・豊田屋久兵衛版
狂歌 口絵入 少染み

一冊 五、〇〇〇

半紙本。元の藍色表紙（少ツカレ）に元題簽「はなもみち」付。扉半丁、裏に暁月坊・豊蔵坊信海・半井卜養の三首、続いて山崎宗鑑像および椎本舊徳序の一丁、本文三十三丁、裏見返しの刊記半丁よりなる。初期狂歌本。少染み、一部少虫食、一顆旧蔵朱印有。写真版一四頁参照

三 閑 訥 子 名 和 歌 營

並木五瓶・松井由輔等作
豊丸画（寛政六年都座）刊
絵本番付 原裝

一冊 四、五〇〇

中本。元の絵入共紙表紙付、オモテ表紙中央に座元の紋および「閑訥子名和歌營／＼るおとしめいかのはまれ」、ウラ表紙に数名の狂言作者名を刻す。表裏とも後補の雲母刷模様表紙にて覆つてある。本文は見返しを含め六丁。僅か虫食補修あるも刷り保存共は良。写真版一四頁参照

五 舞 台 花 若 栄 曾 我

ぶたいのはなわがやぎそが
桜田治助作（寛政六年桐座）刊
絵本番付 原裝

一冊 四、八〇〇

中本。元の絵入共紙表紙付、オモテ表紙中央に座元の紋および「舞臺花若栄曾我／＼ぶたいのはなわがやぎそが 四番續」を刻す。表裏とも後補の雲母刷模様表紙にて覆つてある。本文は見返しを含め七丁、絵師名はない。刷り保存共は良。「連綿」（所用者不明）の旧蔵朱印有。写真版一四頁参照

五 一 覧 三 座 例 遺 誌

曲廬庵主人著 享和三年刊
尾張屋忠輔等版
図入

一冊 七、〇〇〇

中本。元の空刷模様入り葡萄鼠色表紙に題簽を僅かに残す。元見返し（褪色、元は紅刷か）付。末に後編の刊行予告あるも未刊。本文一部に僅か虫食あるも刷り・保存良。「伊豫源」（黒印）、他一顆旧蔵朱印あり。写真版一四頁参照

和 本

六 聖 徳 太 子 五 憲 法

江戸後期刊 小川多左衛門版
太子肖像画入り

一冊 三、一〇〇

美濃判。元の藍色表紙に元題簽「聖徳太子五憲法 全」付。太子肖像口絵半丁に続き、憲法本紀、通蒙憲法、政治家憲法、儒士憲法、神職憲法、釈氏憲法よりなる。末に播州妙法禪寺知蔵比丘活山跋半丁有。保存は良。三顆旧蔵朱印あり。写真版一五頁参照

七 禁 裏 新 御 殿 御 造 営 記 も、し 記 他

江戸後期写 筆彩色図入
賢聖障子名臣冠服考証及白敷御絵様色紙形御和歌共 寛政元年内裏造営

三冊 一六、〇〇〇

美濃判。金銀下絵（褪色）入り金砂子散らしの藍色表紙（少擦れ染み）に黄・黄緑・白の色替装飾料紙の題簽を付した上装。本文は三冊ともに同筆の写し、保存良。「種玉園図書記」（所用者不明）の旧蔵朱印有。古い桐箱一箱に収まる。天明の大火で焼失した内裏を寛政元年より翌二年にかけ造営、一部に復古様式が採用された。写真版一五頁参照

六 当 家 古 実 牒 引 歌

江戸後期写
有職故実 四条家か

一冊 三、〇〇〇

美濃判。絹表紙（擦れ・虫穴有）に金紙書題簽「當家古実牒引歌」付。本文墨付二十八丁半、本文と同筆の注書入有。少虫食、二顆旧蔵朱印有。写真版一五頁参照

六 御 当 流 仕 附 之 卷

文化九年志賀太郎助親信伝授
徳内蔵大殿宛 有職故実 図入

一冊 三、〇〇〇

美濃判。洪引き表紙（少虫食有）に近代の書題簽付。本文墨付四十八丁、保存は良。巻末に文化九年徳内蔵大殿下に宛てた志賀太郎助親信による花押及朱印入り伝授奥書あり。身辺のもの（楽器、文具、日用品など）の名称、取り扱い方などを記す。写真版一五頁参照

七 ち や ま と こ ろ

晩晴翁（鐘成）著 松川半山画
安政四年刊 雲錦社蔵版
浪花新町廓敷島伝 彩色刷絵入

一冊 六、五〇〇

大和綴の中本。元の布目空押模様に紅刷入りの白茶色表紙中央に紅色元題簽「婦／賞賛 やまところろ」（角少擦れ）、紅刷入元見返し付。序一丁半、色刷口絵見開き一図に続き略伝十一丁半（色刷挿絵見開き一図を含む）。後半十七丁は孝貞により公儀より褒美を受けた敷島への、諸家による祝賀の詩歌発句集。「養雲居」（所用者不明）の旧蔵朱印あり。写真版一五頁参照

七

和本

二聚分韻略

虎関師鍊編 享祿三年刊
日陽眞幸院版
辭書 日向版 水染み有
一冊 二、五〇〇

本の大きさ二六・二×一八・三種。改裝古い栗皮表紙付、外題なし。本文四周単辺、有界、每半葉十行。少虫食および折り目切れの補修済み。『聚分韻略』は国書として編まれた最初の韻字書で、卷末に徳治二年の跋があるがその後間もなく初版が出版されたものとされる。以後しばしば開版を重ね、応永以後は地方印刷文化開発の趨勢に乗じて各地で出版されるようになった。本書は南九州の守護大名島津氏の所領日向国で享祿三年に開版された日向版。文明十八年刊薩摩版に基づく出版と思われる、平上去の三韻を三段に重ね並べた所謂「三重韻」の形式を取る。刊行後ほどなく、遅くとも室町末までに施されたと思われる古い書入を有し、各語の左脇に朱筆カナにて唐音が、右脇・下部に墨筆カナにて音訓が書き入れられており貴重である。「青谿書屋」(大島雅太郎)、他一類旧蔵朱印有。塗箱入。写真版一六頁参照

三南瞻部洲万国掌菓之図

浪華子(鳳潭)図并撰
宝永七年刊 文台軒宇平蔵版
木版墨刷 表紙なし 少虫穴有
一冊 三〇、〇〇〇

大きさ約一一八×一四七種。日本で最初に刊行された仏教系世界地図として知られる。表紙なく、本紙中央の糊代部分に少虫穴あり。写真版一六頁参照

三啁蘭新訳地球全図

橋本宗吉(直政)作 寛政八年刊
岡田新次郎等四書肆版
木版筆彩
一冊 四、〇〇〇

大きさ五四・五×九二・七種。[ALGEMEENE / WAERELD / KART]のアルファベット空押入り黄色表紙中央に元題簽「啁蘭新譯地球全圖」付。図には刊行時のものと思われる鮮やかな色彩が残る。刊記には「毎部印證」の文字と共に「淺野／星文／書屋」の版元朱印が押され、小川太左衛門・北沢伊八・淺野弥兵衛・岡田新次郎の四書肆の名がある。この版元朱印及び書肆名の異なる版が何種か存在することが知られる。虫食なく保存はば良い美図。
写真版一六頁参照

三清朝一統之図

青苔園誌 仙鳳校 江戸末期刊
木版彩色刷 原裝上刷
一冊 三、〇〇〇

大きさ六八・八×六四・五種。元の空押模様入り黄色表紙中央に「清朝一統之圖 全」の陰刻元題簽付。図の左上に「日本天保六年／大清道光十五乙未歲以吳門陳松亭圖寫之」と刻され、これ以降の刊行であろう。右下部の余白に「文久二年壬戌正月／松坂幸平春英(永孝)の朱印有」の旧蔵墨書あるも刷り・保存共良い美図。写真版一七頁参照

三弘化大日本道中独案内大全

池田東籬図 弘化二年正月發
兌 竹原好兵衛等版
紅刷入 絵入 元袋付
一冊 一、六〇〇

改正 三九・五×一五一・三種の折り畳み図。表紙とする面の寸法は二〇×八種。北は函館・松前より南は釜山・五島までの街道及海道を示す。刷り、保存ともほぼ良。写真版一七頁参照

三函館真景

淺野文輝編輯・画
明治十五年刊 静光堂版
木版彩色刷 少虫食有
一冊 一〇、五〇〇

大きさ三五・六×六八・六種、錦絵の大判三枚をつなげた形。表紙はない。写真版一七頁参照

三日光山之御絵図

〔元禄頃〕刊 植山弥平次正利版
筆彩色入 裏打有
一冊 六、〇〇〇

大きさ約八七×六〇種。図の右下に「日光山鉢石町／御經師 植山弥平次正利(植)印」／右之繪圖他所よりハ出不申候」と刻す。虫食はないが裏打を施し黒表紙を後補する。古い筆彩色入り。写真版一八頁参照

三泰平御江戸絵図

高井蘭山訂 嘉永補益再版
和泉屋市兵衛等版
木版彩色刷 元袋付
一冊 五、〇〇〇

大きさ七八・五(張出図含む)×九〇・五種。元の沙綾形模様空刷鈍色表紙に元題簽「泰平御江戸繪圖」付。色刷絵入の元袋(一部破れ補修有)を付す。写真版一八頁参照

三吉原細見

安政七年初春 玉屋山三郎蔵版
中本。元の水色表紙(「庚申春新刻／新吉原細見記 全」の墨書き有)に元見返し付。梅素亭玄魚の序文半丁入。保存良。写真版一八頁参照

三住吉名勝図会

秋里籬島著 玉山画
寛政七年序刊 大西甚七等版
原裝保存良
五冊 六、〇〇〇

美濃判。元の胡蝶紋空押模様入り翡翠色表紙に元題簽「攝津國／第一宮 住吉名勝圖會 一(五)」、藍刷元見返し(褪色)付。最終卷末に寛政六年六月新刻の刊記あるも、初巻序文に同七年の年記がある。写真版一八頁参照

三琉球年代記

大田南畝著 天保三年新鐫
杏花園蔵版
絵入
一冊 一、七、〇〇〇

半紙本。元の空押模様入り丹表紙に書題簽、元見返し付。本文一部に僅か虫穴あるも保存はば良。「読杜艸堂」(寺田望南)、「足立蔵書」(所用者不明)の旧蔵朱印、「尺蠖棲主人蔵」(不詳)の朱書有。写真版一七頁参照

三 武家はんしやう 奈良絵巻 極彩色 二巻三八五、〇〇〇

室町時代成立の御伽草子。内容は、文武両道の大切さを唐土および日本の歴史より例を引いて説き、源氏の繁栄を寿ぐもの。特に記紀神話の所謂「海幸山幸」の挿話にやや紙幅を割く。雲霞模様織の金襴表紙に、元と思われる書題簽「武家はんしやう 上(下)」を付す。見返し金紙。詞書部分は金砂子散らし料紙。挿絵は上巻・下巻各五図の計十図あり、上下に金砂子を蒔いた料紙に濃彩色を用いて描かれた美しいもの。江戸時代前期の初め頃に作成されたものと思われる。蓋表に「まきもの 二ちく／武家はんしやうの繪」の墨書ある同時代の桐箱を付す。写真版一九頁参照

三 漂客奇賞図 谷文晁画 寛政二年新鐫 関九鶴刻 一冊 七五、〇〇〇

縦長の美濃判。元の薄水色表紙に元題簽「漂客奇賞圖」、元の黄色見返し「東海谷文晁對臨／漂客奇賞／圖／寫山樓藏版」(上部欄外に「寛政庚戌新鐫」と刻す)付。本文及び表紙の一部に虫食があり裏打補修済み。安永九年に千葉房総沖に漂着した清国の画家方西園が長崎までの船中にて描いた沿岸風景図を、谷文晁が模して寛政二年に刊行されたもの。本書は市野光彦序、河合西溟序各一丁半、題字「妙縮地」半丁に続き、「房州千倉浦」より「周州上關」までの全十二図を収めた初版本で、良質の料紙を用いた上刷本。丁寧な筆彩色は刊行にあたり施したものであろう。序・題に朱印の押印も見えることから、特製本と思われる。「西莊文庫」(小津桂窓)の旧蔵朱印有。なお題簽を「漂客奇勝圖」と改め、浜田杏堂の跋半丁に続き文晁自跋半丁、下総加瀬氏の跋一丁半、および図を八図加えて全二十図とし翌寛政三年に刊行された再刊本のあることが知られる。写真版一九頁参照

三 英雄画史 溪斎英泉画 天保七年序刊 一冊 五五、〇〇〇

半紙本。元の布目空押模様入り緑色表紙(下部少疲れ)に紅刷元題簽「英雄画史 初編 全」(少褪色)、表面に少し雲母が撒かれた黄色料紙の元見返し付。序文及び目録三丁、本文二十丁。末に「源氏忍草」より「絵本勇士鑑」までを収めた「金花堂蔵板目録」六丁を付す。本文欄外に少虫食、少手擦れ、半丁に染み有。本書には色刷り本のあることが知られる。当該書は墨一色刷ながらも、刷りは悪くない。写真版二〇頁参照

和 本

全 日本百将伝 一勇斎国芳画 弘化五年孟春刊 一冊 三三、八〇〇

中本。元の桐紋空押入り薄水色表紙(少疲れ)に元題簽「日本百将傳 全」、淡彩色刷絵入り元見返し付。薄墨刷入り口絵五丁入り。本文及び口絵の一部に少虫穴あるも刷りは良好。「駒井」(所用者不明)の旧蔵朱印有。写真版一九頁参照

六 絵本江戸土産初編 一立斎広重画 嘉永三年序刊 一冊 三三、〇〇〇

中本。元の椽色表紙に元題簽「繪本江戸土産初編」、淡彩刷絵入り元見返し付。裏見返し(所蔵書入れ有)は東都書林十二名。本文一部ノドに少虫食有。写真版一九頁参照

七 高尾紅葉十三代双六 福辺家千生稿 紅亭木翁校 一冊 一四、〇〇〇

初代より十三代までの高尾とその客をマスに割り付け、遊女評判記等を引用しつつ紹介した双六。袋は国明画。刷り・保存共良。写真版二〇頁参照

八 東都名物かの子美人あわせ 溪斎英泉画 天保頃刊 一冊 七、五〇〇

写真版二三頁参照

九 太平記 村上義照勇猛図 芳虎画 慶応四(明治元)年四月刊 一組 六、〇〇〇

戦争之内 三枚続 刷・保存はば良

十 徳川十五代徳川慶喜公 芳年画 明治年間刊 一組 二一、〇〇〇

写真版二二頁参照

十一 新聞鹿兒島模写 芳年画 明治十年二月刊 一組 四、五〇〇

明治十年二月八日私学校党暴挙 三枚続 刷・保存良

十二 鹿兒嶋凱陣双録 芳年画 明治十年十二月刊 一枚 八、五〇〇

本図に二箇所穴補修、袋に少傷み有。写真版二〇頁参照

和本

三 今世倭姿之内 三曲

蕉窓画 明治十一年刊
辻岡文助版
三枚統 刷・保存良

一組 三、五〇〇

写真版二二頁参照

五 皇 国 官 員 鑑

周延画 明治十五年十二月刊
山村鉦次郎版
三枚統 刷・保存はば良

一組 三、〇〇〇

佐野常民・大山巖・平松好子・柳原愛子・寺島宗則・榎本武揚・三条実美・徳大寺実則・千種任子・河村純義・松方正義・山田顕義・西郷従道・四辻清子
写真版二二頁参照

七 憲 法 発 布

吟光画 明治二十二年二月刊
大倉孫兵衛版
三枚統 小穴 刷良

一組 二七、五〇〇

臨時親兵式行幸 桜田御出門之真図 写真版二二頁参照

六 威海衛陸上砲台攻撃之光景

清親画 明治二十八年二月刊
福田熊次郎版 三枚統
薄いやケ 紙端少傷み 刷良

一組 五、〇〇〇

写真版二二頁参照

七 我軍鳳凰 大日本陸軍大勝利万歳

輝方画 明治三十七年四月刊
福田初次郎版
三枚統 刷・保存良

一組 五、〇〇〇

写真版二二頁参照

八 茶 具 備 討 集

一滙軒宗金著 享和二年刊
須原屋茂兵衛版 茶道

一冊 二七、五〇〇

半紙本。元の薄水色表紙に元題簽「茶具備討集 全」（僅か擦れ）、元見返し付。茶道具の用語を集めたもの。語の右脇にカナ振り多し。本文全二十四丁、末に天文二十三年一滙軒宗金元奥書、享和二年翠明道人識語を刻す。保存良。一顆旧蔵朱印あり。 写真版二三頁参照

九 臨 池 清 談

木元良（木村履軒）纂述
天保十四年跋刊
書道 稀 二丁欠 中田勇次郎旧蔵

一冊 三〇、八〇〇

半紙本。元の白茶色表紙に書名を打付け書き。扉半丁、「書法源流圖」半丁、柳涯道人序一丁、浦信跋一丁、漢字片仮名交じりの本文三十九丁（うち第四・第五の二丁を欠く）よりなる。『国書データベース』には所蔵記載三箇所のみの稀本。蔵印はないが、中田勇次郎宛の昭和四十六年購入伝票を付す。保存はば良。 写真版二三頁参照

二〇 改正 昼 夜 重 宝 記

安永七年刊 柏原屋清右衛門等版
横本厚冊 図入

一冊 二七、五〇〇

増補 美濃判二つ切りの横本。元の藍色表紙（縁に擦れ有）に元題簽「改正／増補 晝夜重宝記 全」（少擦れ）、称航堂（柏原屋清右衛門）序の元見返し付。本文百五十五丁。一部小口に少インク染みあるほかは保存はば良。「黒岩」（所用者不明）等旧蔵印有。 写真版二三頁参照

二一 民家 広 益 秘 事 大 全

三松館主人編 嘉永四年序刊
河内屋喜兵衛等版
絵入 少虫食有

五冊 一三、一〇〇

美濃判。元の藍色表紙（少擦れ傷み）に元題簽「民家／日用 廣益秘事大全 一（三・四・五）」（二の一枚剥落）、元見返し（序の冒頭）付。本文少虫食、薄い水染み、二顆旧蔵朱印有。 写真版二三頁参照

二二 新刊 黄 帝 明 堂 灸 經

寶桂芳校正 延宝三年刊
鍼灸 図入 「清水貞顕蔵書」 蔵印

一冊 一六、〇〇〇

縦長の美濃判。元の藍色表紙に元題簽「明堂灸經 片假名付／全」（少擦れあり）付。末に「黄帝明堂灸經諸本雖多世已有／魚魯刀刁誤圖系失經絡源志故／以唐本今改之畢／ 延寶三年／ 乙卯三月吉日／ 板／行」の跋文及び年記を刻す。正面、背面、側面の人形図を掲げ、灸穴の部位や主治症等を記す。上・中巻は成人、下巻一卷は小児。本文行間・欄外に墨及び朱の書入れ有。保存良。「井上文庫」、「清水貞顕蔵書」の旧蔵朱印、墨の壺印一顆あり。 写真版二四頁参照

二三 音 学 鏡 明 記

高瀬好益著 寛延元年刊
武藤幸七版 奥村次助發行
東洋医学 図入

一冊 一六、五〇〇

半紙本。元の藍色表紙（表面の藍色紙ハガレ）付。「隱医 高瀬好益」の署名ある自序（一丁半）、目録（半丁）、「仮名四十七字ノ聲ヲ知事」（二十三丁半、イロハ四十七音をそれぞれ五行（火・水・木・金・土）のいづれかに分け、漢字片仮名交じり文で解説を施す）、「九面の相にて志を知る事 并平生の脈を知る事」（四丁半、富・悪・清・厚・威・古・薄・俗・天の九相、図あり）、「賢之論説」、及び同命門・同三焦・同虛・同實（五丁）、「神論医術弁」及び「唐薬和薬無善惡之弁」（三丁、総じて東洋医学を日本において用いることについて記す）、自跋（半丁）、刊記（半丁）よりなる。一部欄外に僅か染み、末三丁に小さなコゲ穴有。『国書データベース』には伝本の記載なし。

写真版二三頁参照

104 草花絵前集

伊藤伊兵衛三之丞著 政武編
元禄十二年刊 須原茂兵衛梓
松野屋宇右衛門版
三卷合本 後集未刊 ヤケ染み有

一冊 三三、〇〇〇

美濃判。栗皮表紙（少傷み）付、外題なし。内題「艸花絵前集」。序文一丁に続き、半丁に一種ないし二種、合計百二十種の草花を描き解説を施した本文五十四丁半、刊記半丁よりなる。下部少手擦れ、小口より本文中にかけてヤケ、一部に薄い水染み、一か所欄外に少墨付有。序文には父の伊藤伊兵衛三之丞が描く草花の絵に子の政武が花期や色彩を追記した旨が記される。版元名を削り外題を「草花絵全集」とした後印本のあることが知られる。写真版二四頁参照

105 草木育種

前編岩崎濯園・後編阿部機斎著
前編文化十五・後編天保八年刊
須原屋茂兵衛等版 前・後編各二冊揃
薄墨刷絵入 原裝保存良

四冊 七、〇〇〇

美濃判。元の砂子散らし模様水色表紙に元題簽・元見返し完備。後編刊記の「須原屋茂兵衛」部分に版元印がある。「長林文庫」（所用者不明）の旧蔵朱印有。写真版二四頁参照

106 蚕養教諭集

安政六年刊 蚕養所蔵版
俵屋利右衛門等版
養蚕 絵入

一冊 二七、五〇〇

半紙本。元の水色表紙に「蠶養教諭集／さんやうけうゆうしう 全」の元題簽付。本文挿絵多数入り。刷り、保存共は良。写真版二五頁参照

107 天満宮御迎船人形図会

晩鐘成著 松川半山画 弘化三年刊
奈良屋松兵衛蔵版
淡彩色刷入 原裝上本

一帖 一〇、〇〇〇

帖の大きさ二四・五×一八・〇〇〇。包背装。元の洪引き表紙中央に元題簽「天満宮／御神事 御迎船人形圖会」付。「天神祭禮の御迎船に飾るところの木偶を委く写し。其衣裳を悉く調べ。地色模様に至るまで詳に」淡彩色を交え描いたもの。「人形細工人」名を刻す。序・凡例各見開き一面に続き「鯛」より「朝比奈三郎」まで見開き二十九図、「附録」二面に十五図、附言及び刊記見開き一面よりなる。末数丁ノドに僅かな虫食補修あるも刷り、保存共良い。「井上蔵書」（所用者不明）の旧蔵朱印あり。写真版二四頁参照

108 新いろはかるた

明治期刊 玉升堂版
字かるた 木版彩色刷
字札絵札各四十八枚揃 元箱入り

一組 三〇、〇〇〇

札の大きさ二・五×一・八の犬棒かるた。絵入題簽付の元箱に収まる。写真版二五頁参照

和 本

109 海外新話拾遺共

本編嶺田楓江著并蔵版・拾遺種葉翁著
嘉永二年刊 淡彩色刷入

二冊 六、〇〇〇

美濃判。元の空押模様入り洪引き表紙（三冊に少虫食有）に元題簽「海外新話一（五）」（三・四は剥落）、「海外新話拾遺一（五）」、「紅色元見返し付。本編の本文一部に少虫食補修、一顆旧蔵朱印あり。アヘン戦争の顛末を讀本仕立てにしたもの。英国領を朱刷した世界地図、淡彩色刷を施した挿絵入り。写真版二五頁参照

110 商貼外和通韻便宝

宝善堂主人（丸屋徳造）編并版
小原竹堂校 安政七年序刊
仕掛付

一冊 一四、〇〇〇

美濃判。元の黄色表紙に「商貼外和通韻便寶 全」の元題簽、水色元見返し（隅少傷み）付。序題「和英接言」。「英国時計」図の針に仕掛付き、本文保存良い。「岩橋氏記」（所用者不明）の旧蔵朱印有。写真版二五頁参照

111 世界商売往来正・続・続々・補遺

橋爪貫一著 加藤雷洲等画
明治六年再刻 青山清吉發兌
色刷または藍刷元袋付美本
全五編のうち追加編一冊欠

四冊 六、〇〇〇

中本。各冊緑・薄縹・黄・藍色の元表紙に元題簽「世界商賣往来 全」「續世界商賣往来 全」「續々世界商賣往来 全」「世界商賣往来補遺 全」、元見返し完備。保存良い上本。写真版二五頁参照

112 仏説観無量寿經

慶長二十年写 振仮名朱点入 少虫食有

一冊 三三、〇〇〇

表紙の大きさ二五・九×一九・〇〇〇。紙縹を用いた袋綴じ。元の栗皮表紙付、外題なし。本文料紙緒紙、每半葉九行。本文と同筆の振仮名及び朱点入り。なお裏見返しにも本文と同筆で「干●（時か）慶長廿歳十月日／常住物 教導寺住／沙門正岸／釋道念」の識語及び「長州江崎教專寺蔵」の黒印がある。写真版二六頁参照

113 大原談義聞書抄

源空（法然）述（聖意）撰
寛永六年刊 杉田勘兵衛尉版
少虫食 書入多

一冊 三、〇〇〇

縦長の美濃判。元の栗皮表紙付、題簽剥落箇所「大原談義」と白墨で記す。本文欄外に書入れ及び墨書紙片貼付あり。末に「此大原談義聞書抄者崇古來點本數／冊并依馮當代有智廣學能化校合令／開板之寂可備一宗之證本而已」「寛永己巳孟春中旬／ 杵田勘兵衛尉開板」と刻す。一部に少虫食、二顆旧蔵印有。写真版二六頁参照

和本

三

二四 大原談義聞書抄見聞

聖聰(西譽) 著 江戸前期頃写
浄土宗

一冊 一六、〇〇〇

半紙本。藍色表紙に本文と同筆の書題簽「大原談義見聞」を付す。内題は「大原談義聞書抄見聞」。源空(法然)述・聖覺撰とされる『大原談義聞書抄』の注釈書。本文墨付全四十一丁、每半葉八行。欄外及び行間に「私云……」等数か所の書入れあり(墨・朱の二色)。末に「干時永享十年戊午十一月十五日酉替七十三在判」なる、諸伝本にはない年号の入った元奥書があり、成立年を明らかに記す点で注目される。一顆黒印有。写真版二六頁参照

二五 大原談義纂述鈔

無紋著 寛永十八年刊
杉田勘兵衛尉版
少虫食補修 一丁欠

二冊 一六、五〇〇

美濃判。元の栗皮表紙(少虫食)付、上巻の題簽剥落箇所に「大原談義纂述」と白墨で記し、下巻には元の刷題簽を僅かに残す。本文欄外に書入れあり。最終巻末の一丁に「此両卷重令添削廣／遺後學以此再治之／本為正一快而已／寛永十一年極月日／生蓮社往譽(花押)」及び「寛永辛巳孟春上旬／杵田勘兵衛尉開板」と刻す。惜しくも下巻第十九丁の一丁を欠く。二顆旧蔵印有。写真版二六頁参照

二六 大原問答辯釈

聞証著 元禄十四年刊 古藤采賢梓
少虫食有

一冊 二、〇〇〇

美濃判。元の薄鼠色表紙に書題簽付。末に著者聞証の弟子義山による元禄七年跋文あり。「了碩」の旧蔵朱印、表紙に「板倉一長光精舎／誓誓所持」の墨書のあることより板倉了碩(ならびに師の長光寺誓誓)の旧蔵と知れる。写真版二六頁参照

二七 考大原問答鈔

鸞山編 天明元年序刊 寂照寺蔵版
円光大師(法然)肖像画入り

一冊 二、〇〇〇

美濃判。元の布目模様白茶色表紙に元題簽(擦れ有)「考(訂か)大原問答鈔 完」付。円光大師(法然)肖像画及び題字一丁、勅宣一丁、円光大師真筆三偈(知恩院大僧正鸞宿の添書入)三丁、鸞山序一丁、鸞山小序三丁に続き『大原問答鈔』十七丁、鸞山贅言四丁、附録九丁よりなる。「藤本文庫」(所用者不明)の旧蔵朱印あり。写真版二六頁参照

二八 大原問答仮名絵鈔

文化十一年序刊 万鐘堂蔵梓
二卷揃 絵入 漢字平仮名交じり文

一冊 一六、五〇〇

半紙本。元の藍色表紙(少擦れ)に元題簽「大原問答繪抄 上下」、元見返し付。文化十一年定亥序一丁半、円光大師肖像半丁、上巻本文二十四丁(うち挿絵見開き一丁)、下巻本文十五丁半(うち挿絵見開き一丁)よりなる。刊記はない。本文僅か虫食補修あるも保存はば良。写真版二七頁参照

二九 四部録抄

万安英種 寛永十年刊 ゾ式カナ抄

一冊 四、二〇〇

縦長の美濃判。元の栗皮表紙に元題簽「四部録抄」付(擦れ破れ有)。末に「寛永癸酉夏五穀旦／中野市右衛門新刊」の刊記有。本文保存はば良。「瘦松園文庫章」(黒田亮旧蔵朱印、「雲」の鼎形黒印有。写真版二七頁参照

三〇 原人論抄

寛永十六年刊 村上平樂寺版
華嚴 漢字片仮名交じり

一冊 三、八〇〇

美濃判。元の栗皮表紙に元題簽「□人論抄 全」(上部擦れ有)付。僅か虫食あるも保存はば良。「極楽寺」の旧蔵黒印有。写真版二七頁参照

三一 寢覚浦嶋寺略縁起

嘉永元年改版
京妙心寺末寺寢覚山臨川寺刊
浦島伝説 少染み有

一冊 四、四〇〇

半紙本。共紙表紙(少汚れ、裏打補修有)中央に「信州筑摩郡／木曾上松驛寢覚浦嶋太郎畧縁起」と刻す。本文四丁。裏見返しに「一 其外名所ハ繪圖に出す／嘉永元戊申九月改板／京妙心寺末寺／寢覚山／臨川寺」の刊記を有する。一顆旧蔵朱印有。写真版二七頁参照

三二 大学章句抄

寛永中刊 古活字版(第三種本)
宝玲文庫・戸川残花旧蔵
漢字カナ交じり

一冊 八、〇〇〇

大きき二八・三×二〇・一。元と思われる栗皮表紙に「大学抄 全／國字解」の後補書題簽付。本文四周単辺、每半葉十二行。柱題「大学抄」、尾題「大学章句抄」。刊記はない。龍谷大学図書館写字台文庫蔵本と同版で、川瀬一馬『増補古活字版の研究』に記載の第三種本にあたるか。「寶玲文庫」(フランク・ホーレー)、「残花書屋」(資南)(戸川浜雄)の旧蔵印有。本文少虫食有。欄外の一部に少墨書入、また版木の枠部分と思われる刷跡が見受けられる。写真版二七頁参照

三三 長恨歌抄

寛永中刊 古活字版 第三種本
仮名抄 虫食裏打補修済

一冊 八、〇〇〇

二八・七×一九・三。栗皮表紙(補修有)付、外題なし。本文四周単辺、無界、每半葉十二行。川瀬一馬『増補古活字版の研究』における第三種本。写真版二八頁参照

三 文 選 音 註

明・王象乾刪訂 宇都宮懸菴(由的)校
貞享四年刊 風月莊左衛門版
十二卷 序目一卷 揃
三冊 六、八〇〇

大ぶりの美濃判。元の藍色表紙(少擦れ)に元題簽「文選音註 序目錄」「文選音註(巻数)」「(擦れ有) 魁星印ある藍刷(褪色) 元見返し付。最終巻末に懸菴の跋及び刊記一丁有。本文数丁に少虫食あるも刷・保存ともほば良。「閑雅堂」(所用者不明)の旧蔵朱印有。写真版二八頁参照

三 増註唐賢三体詩法

周弼撰 巴至註 裴庾増註
江戸前期刊 井筒屋六兵衛版
大本上刷
三冊 五、三〇〇

大ぶりの美濃判。元の藍色表紙(少擦れ)に書題簽「大字/改正 三体詩 上(中・下)」付。巻末に井筒屋の跋あるも年記はない。本文一部に少染み、少虫食あるも刷良く堂々とした善本。「阿部蔵書」の旧蔵朱印、「阿部経信」「阿部寅治郎」の墨書あるも不詳。ほか一顆旧蔵朱印有。写真版二七頁参照

三 標題徐状元補註蒙求

李瀚撰 徐子光補註 寛永十二年刊
中野市右衛門版
覆古活訓点本 書入れ有
三冊 六、五〇〇

美濃判。元の栗皮表紙(少虫食有)付、上巻の元題簽を僅かに残す。元和寛永年間古活字版の覆刻製版本、訓点附刻有。本文に墨・朱の書入れ有、僅か染み、一部少虫食あるも刷り保存共ほば良。「山田氏蔵書」(所用者不明)、「高橋貞一」(高橋貞一)の旧蔵朱印あり。写真版二八頁参照

三 蒙 求 詳 説

宇都宮由の著 天和三年刊
全十六巻 薄葉刷 少虫食有
二冊 三、二〇〇

美濃判。翡翠色表紙付、外題なし。本文欄外・行間に墨及び朱の書入れあり。「櫻山文庫」(鹿島則文)、「宇遲之郷山日庫蔵」(所用者不明)、他一顆の旧蔵朱印あり。写真版二九頁参照

三 官 孫

嘉永五年刊 出雲寺萬次郎版
内題「魏武帝註孫子」 平津館叢書本
孫子 平津館叢書本
一冊 二、〇〇〇

三 花 曆 百 詠

長祚榴庵著 文政七年刊
須原屋源助等版
二冊 七、八〇〇

縦長の半紙本。元の空刷模様入り薄水色表紙に元題簽「花暦百詠 上(下)」「(一部少擦れ) 魁星印ある黄色元見返し付。下巻に「百花賦備采群芳名目」及び「百花和称記」を付す。本文数丁に少虫食あるも保存はほば良。「藤原氏真賞記」(所用者不明)、ほか数顆旧蔵朱印有。写真版二九頁参照

和 本

追 加

三 秋 霧 籬 物 語

南柚笑楚滿人閑 玉川亭調布作 溪斎
英泉画 文政七年刊 鶴屋金助・大黒
屋源蔵版 人情本 外題「八重桜」
前後編各三冊 揃 淡彩刷口絵入
六冊 一三、〇〇〇

中本。元の淡彩刷絵入表紙に元題簽「享情/美談 八重桜 前編(後編) 上(中・下)」付(前編下の一枚欠有)。前編下巻末に刊記有。本文刷・保存ともほば良い。写真版二九頁参照

三 春 色 梅 美 婦 祢

為永春水著 国直画 江戸後期刊
人情本 全五巻 色刷口絵入
一五冊 六、三〇〇

「梅園英對の拾遺」と巻頭に云う。中本、元の色刷絵入表紙に紅刷下絵入元題簽付、見返し及び刊記はない。本文下部に僅か手擦れ、数冊に少虫食、水染み有。写真版三〇頁参照

三 薄 紫 宇 治 曙

柳下亭種員・笠亭仙果著
豊国・国貞画 嘉永三年刊
山本平吉版 合巻 八編 揃
一六冊 六、五〇〇

中本。刷り付け表紙(四冊薄く汚れ)、淡彩色刷絵入見返し、薄墨刷口絵入。本文僅か虫食あるも比較的刷の良い上本。写真版三〇頁参照

三 敵 討 噂 古 市

種清作 国貞画 安政四年刊
葛屋吉蔵版 三編十二巻 揃
元袋一枚付
六冊 六、七〇〇

元の刷付表紙付。口絵及び挿絵の一部に薄墨刷入り。本文下部少手擦れあるほかは保存はほば良い。第三編の色刷元袋付。写真版三〇頁参照

三 いろは仮名黄金捺

桜田治助作 柳水亭種清編
歌川国貞画 安政五年刊 葛屋吉蔵梓
合巻 原装上刷 色刷元袋付
三冊 五、二〇〇

中本。元の刷り付け表紙及び淡彩色刷元見返し付。下巻一冊に少虫食補修済み。安政四年江戸中村座初演。写真版三〇頁参照